

brother

刺しゅうデータ作成ソフトウェア

刺しゅうPRO 11

ESY1011

かんたんガイド



ご使用になる前に必ず本書をお読みにになり正しくお使いください。

本ソフトウェア製品をインストールする前に 必ずお読みください。

この度は弊社のソフトウェア製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品をインストールする前に、下記「ソフトウェアにおける契約条項」を十分お読みください。弊社では本製品に下記契約事項を設けており、お客様のご同意のあった場合のみ本製品をご使用いただいております。本製品の使用条件は、本製品のインストールをもって、お客様にご了承いただいたものとさせていただきます。

ソフトウェアにおける契約条項

1. 総則

この条項は、お客様と弊社との間における、本製品の使用に関する取り決めです。

2. 本製品の使用

お客様は本製品を 1 台のコンピューターにインストールして使用することができます。

3. 複製

お客様による本製品のバックアップ目的以外の複製は禁止されております。

4. 改造等

お客様による本製品の改造、解析等は禁止します。

5. 譲渡

お客様は本製品について、第三者に再使用权を設定し、又はその他の方法で第三者に使用させることができないものとします。

6. 保証

お客様による本製品の選択、使用および使用結果について弊社はいかなる責任も負いません。

7. その他

本製品は著作権法によって保護されています。

本製品の一部は Softfoundry International Pte. Ltd の技術を使用して作られています。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、刺しゅう PRO をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品はパソコンに接続しご使用いただくことにより、オリジナル刺しゅうを作成できる刺しゅうデータ作成ソフトウェアです。お使いになる前に、このかんたんガイドの「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、使いかたマニュアルをご覧ください。各機能や正しい使い方を十分にご理解のうえ末永くご愛用ください。

また、お読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

注意：このかんたんガイドでは、お使いのパソコンの Windows および周辺機器の使用方法については説明していません。お使いのパソコンの Windows および周辺機器の使用方法については、それぞれの取扱説明書を参照してください。

重要：営業目的で、別売の「刺しゅう USB メモリー」や新聞・雑誌などから無断で複製し、本製品にて使用することは「著作権法」に触れることになり、法により処罰されることがあります。

本製品に含まれるソフトウェアは、「著作権法」により保護されています。著作権法に従う場合に限り、本ソフトウェアをご使用・複製いただくことができます。

本製品は、一般家庭用のみのご使用を対象としています。

- ・ 本製品は日本国内向け、家庭用です。外国では使用できません。
This product can not be used in a foreign country as designed for Japan.
- ・ 仕様および外観は品質改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・ 本書の内容を許可なく無断で複製することは、禁じられておりますのでご了承ください。
- ・ 本書の内容を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・ 本書の内容について万一不審な点や誤りなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。

刺しゅう PRO は、海外で販売されている PE-DESIGN の日本語版です。
機能によっては、刺しゅう PRO と PE-DESIGN の仕様は異なることがあります。

安全にお使いいただくために

このマニュアルに使われている表示や絵文字は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになれる方や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

その表示や意味は次のとおりです。



注意

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が障害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。



特定しない禁止事項



分解してはいけません

この製品を安全にお使いいただくために、以下の事柄を守ってください。



注意



転送または保存目的で「刺しゅうPROソフトウェアキー」本体にファイルを保存しないでください。故障の原因となります。



「刺しゅうPROソフトウェアキー」本体を刺しゅうマシンに挿入しないでください。故障の原因となります。



「刺しゅうPROソフトウェアキー」本体は、ストーブ、アイロンのそばなど高温・多湿のところでは使用しないでください。故障の原因となります。



「刺しゅうPROソフトウェアキー」本体を、お客様ご自身で分解、修理および改造は行わないでください。けが・故障の原因となります。



「刺しゅうPROソフトウェアキー」本体を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師に相談してください。







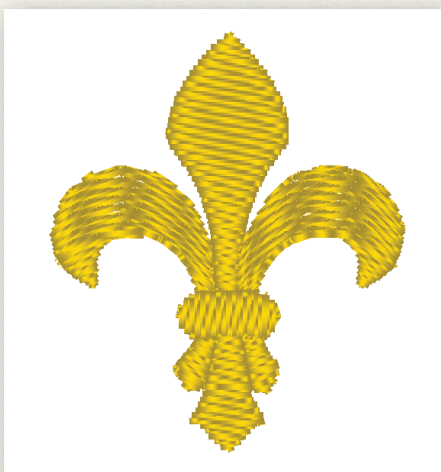
▶▶ 37 ページ



▶▶ 26 ページ



▶▶ 31 ページ



▶▶ 56 ページ



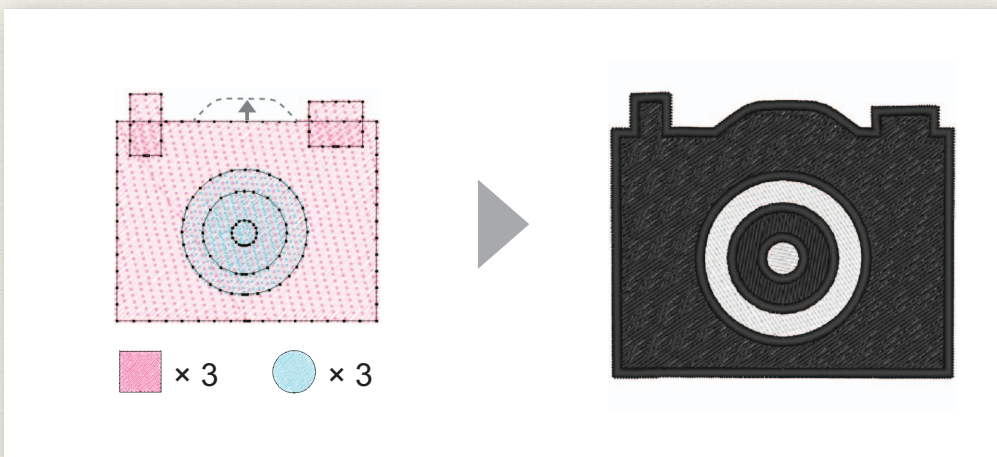
▶▶ 51 ページ



▶▶ 46 ページ



▶▶ 39 ページ



▶▶ 64 ページ

目次

| | |
|---|---|
| 説明書の種類と内容..... | 3 |
| かんたんガイド (PDF 形式) | 3 |
| オンラインマニュアル (HTML 形式) / 使い かたマニュアル (PDF 形式) | 3 |

始めてみよう..... 5

| | |
|------------------------------------|----|
| はじめに | 5 |
| 刺しゅう PRO 使用時の注意事項 | 5 |
| ソフトウェアのインストール | 6 |
| 刺しゅう PRO をインストールするときの 注意事項..... | 6 |
| 動作環境..... | 6 |
| インストールの手順..... | 7 |
| ソフトウェアをアンインストールする | 10 |
| サポート・サービス | 11 |
| ユーザーサポート | 11 |
| 最新のプログラムにアップデートする | 12 |

好みの刺しゅう模様を作ってみよう.... 13

| | |
|-------------------------|----|
| 上手な刺しゅうデザイン作りのポイント..... | 13 |
|-------------------------|----|

アイデアを刺しゅうにしてみよう..... 15

| | |
|---------------------------------------|----|
| アプリケーションを起動する | 15 |
| レイアウトセンターを起動しましょう | 16 |
| スタートアップウィザードを使う..... | 17 |
| 枠サイズを前もって設定しましょう | 17 |
| レイアウトセンターの画面について | 18 |
| [取り込み] ウィンドウを表示しましょう ... | 18 |
| 模様を取り込む | 19 |
| 図形データを取り込みましょう..... | 19 |
| 模様を配置する | 20 |
| 図形データを配置しましょう | 20 |
| 模様に色をつける / 模様の色を変更する..... | 21 |
| 色を変えましょう | 21 |
| 模様のぬい方を選ぶ | 22 |
| ぬい方を変えましょう | 22 |
| 模様を刺しゅうデータとして見る..... | 23 |
| ぬい順を変えましょう | 23 |
| 模様をぬう..... | 24 |
| USB メモリーを使ってデータをマシンに転 送しましょう | 24 |
| 刺しゅうデータを保存 / 開く / 印刷しまし う | 25 |
| アプリケーションを終了する | 25 |
| レイアウトセンターを終了しましょう | 25 |

いろいろな刺しゅうデザインを作ってみ よう..... 26

| | |
|---|----|
| フラワーリース - ステッチデータを配置する - ... | 26 |
| 模様を取り込んで回転する | 27 |
| 模様を複製する | 28 |
| 模様を反転する | 29 |
| 模様を配置する | 30 |
| 背番号 - 文字を組み合わせる - | 31 |
| 文字を入力する | 32 |
| 文字の色とぬい方を変える | 33 |
| 変形した文字を取り込む | 35 |
| 配置を整える | 36 |
| エンブレム - テンプレートウィザードを使う - ... | 37 |
| ウィザードを起動する | 37 |
| 文字を編集する | 38 |
| デザインデータを出力する | 38 |
| 写真刺しゅう - 写真から刺しゅう模様を作成 する - | 39 |
| 写真の範囲を選択して色を調整する | 39 |
| 刺しゅう枠と模様のサイズを調整する | 41 |
| 色と明るさを調整する | 43 |
| 文字を入れる | 45 |
| ハート模様 - 図形の輪郭ごとにぬい目を 変える - | 46 |
| 図形データを取り込む | 46 |
| ぬいのパターンを図形に適用する | 47 |
| プログラムタタミぬいを図形に適用する ... | 48 |
| モチーフぬいを図形に適用する | 50 |
| ハートとハート - ベクトル画像にグラデーションを付ける - ... | 51 |
| ベクトル画像 (SVG ファイル) を取り込む ... | 51 |
| 非表示のデータを表示する | 52 |
| 外側のハートの図形を飾る | 53 |
| グラデーションを付ける | 54 |
| シンボル - 分割した図形にぬい方向を指定 する - | 56 |
| 模様を分割する | 56 |
| ぬい方向を設定する | 59 |
| ぬい順を最適化する | 63 |
| 模様のパーツをグループ化する | 63 |
| アイコンデザイン - 図形を組み合わせでオリジナルデザインを 作成する - | 64 |
| 図形データを配置して輪郭を作成する | 64 |
| 重なっている図形を結合する | 67 |
| 重なっている図形のステッチの重複を防ぐ ... | 68 |

かんたんガイド活用法

ソフトウェアのインストール手順

この初期手順に従って、ソフトウェアをインストールしましょう。



始めてみよう

アプリケーションの基本操作を学びたい

- 刺しゅう **PRO** 初心者の方
- 基本操作を確認したい方



好みの刺しゅう模様を作ってみよう



アイデアを刺しゅうにしてみよう

さっそく刺しゅう模様を作り始めたい

- 刺しゅう **PRO** の中級者／上級者の方
- 応用操作や詳細な手順が知りたい方




いろいろな刺しゅうデザインを作ってみよう


説明書の種類と内容

かんたんガイド（PDF 形式）

ソフトウェアをお使いになる前に本ガイドをお読みください。本ガイドでは前半に、本ソフトウェアの使用に関する注意事項やヒントを含め、ソフトウェアのインストール手順について説明します。後半は、主な機能を使用して刺しゅうデータを作成する基本の操作方法と応用例です。

- ソフトウェアのインストール
 1. 刺しゅう PRO 使用時の注意事項をお読みください。（▶ 5 ページ）
 2. 手順に従ってソフトウェアをインストールしましょう。（▶ 6 ページ）
 3. ソフトウェアのサポート情報について知っておきましょう。（▶ 11 ページ）
- 基本操作
 1. 刺しゅう模様を作るためのキーポイントを知っておきましょう。（▶ 13 ページ）
 2. 基本的な画面操作や機能を覚えましょう。（▶ 15 ページ）
 3. サンプル作品を作ってみましょう。（▶ 26 ページ）
- 本ガイドで使われている記号

: ソフトウェアの操作時に注意していただきたい事柄を記載しています。正しく操作していただくために必要な情報ですので、このマークがある場合は必ずお読みください。

: 知っておくと便利な操作のヒントを記載しています。この情報を覚えておくと、刺しゅう模様作りをよりスムーズに楽しく行うことができます。

オンラインマニュアル（HTML 形式）／使いかたマニュアル（PDF 形式）


初心者から上級者まであらゆる習熟度に合わせた刺しゅう PRO の機能と操作に加え、各種設定について説明します。オンラインマニュアルと使いかたマニュアルの記載内容は同じです。

■ オンラインマニュアル

オンラインマニュアルは、モバイル端末からでもアクセスすることができます。

<http://s.brother/cmpka/>

【スタート】画面から閲覧する（Windows 10 の場合）

 をクリックします。【刺しゅう PRO 11】 をクリックし、【オンラインマニュアル】 を選択します。




- Windows 8.1 の場合：【スタート】画面にマウスカーソルを置くと画面左下に表示される、下向きの矢印（タイルの左下）をクリックします。
画面に表示されるアプリケーションリストから、タイトル【刺しゅう PRO 11】の下にある【オンラインマニュアル】をクリックします。

アプリケーションから閲覧する

各アプリケーションのウィンドウ内にある【ヘルプ】をクリックします。【デザインデータベース】では、【ヘルプ】はウィンドウ上部のメニューバーにあります。

他のアプリケーションでは、ウィンドウの右上に配置されています。



-
- PDF 形式の使いかたマニュアルは、パソコンがオフラインの時にもご覧いただくことができます。
 - PDF 形式の使いかたマニュアルとかんたんガイドには、下記の方法でアクセス可能です。
 - Windows 10 の場合：をクリックします。**【刺しゅう PRO 11】**をクリックし、**【使いかたマニュアル】**または**【かんたんガイド】**を選択します。
 - Windows 8.1 の場合：**【スタート】**画面にマウスカーソルを置くと画面左下に表示される、下向きの矢印（タイルの左下）をクリックします。
画面に表示されるアプリケーションリストから、タイトル**【刺しゅう PRO 11】**の下にある**【使いかたマニュアル】**または**【かんたんガイド】**をクリックします。
 - PDF 版のマニュアルの閲覧および印刷には、Adobe® Reader®が必要です。
-

始めてみよう

はじめに

刺しゅう PRO 使用時の注意事項

- 本ソフトウェアを動かすには、「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を挿入する必要があります。
- 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を初期化しないでください。
- アプリケーションを正しく操作できない場合は、再インストールしてください。
- 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を接続した状態でパソコンが起動しない場合は、「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を取り外してからパソコンを起動してください。「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を再度差し込み、プログラムを起動してください。
- 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を紛失・破損した場合は、ソフトウェアの小売価格と同額での交換となります。使用しないときは、安全な場所に保管してください。

ソフトウェアのインストール

刺しゅう PRO をインストールするときの注意事項

- ・ ご使用になられるパソコンが動作環境を満たしているかどうかご確認ください。
- ・ ソフトウェアのインストール時は、お使いのパソコンの管理者アカウント (Administrators) でログオンしてください。管理者アカウント (Administrators) でログオンしていない場合、Windows で管理者アカウント (Administrators) のパスワードが要求される場合があります。パスワードを入力して、手順を続けてください。管理者アカウント (Administrators) でのログオンについて詳しくは、Windows の取扱説明書を参照してください。
- ・ 本インストールの手順は、Windows 10 を基準に記載されています。Windows 10 以外のシステムをご使用の場合は、手順や表示画面が多少異なります。
- ・ インストールの途中でキャンセルを行ったり、手順と違う操作を行うとインストールが正しくできません。
- ・ ソフトウェアのインストール中は、パソコンの USB ポートから「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を抜かないでください。インストールが完全に終了してから、「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を抜いてください。
- ・ 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」に保存されているファイルのバックアップをとってください。
- ・ 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」の「刺しゅう PRO 11」フォルダを消さないでください。

動作環境

インストールを行う前に、ご使用になられるパソコンが以下の動作環境を満たしているかどうかご確認ください。

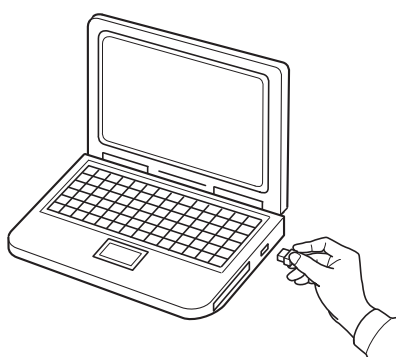
| | |
|--------------|--|
| OS | 日本語 Microsoft Windows 8.1 / Windows 10 (32 または 64 ビット) / Windows 11 ※ 自作のパソコンの場合、正しく動作しないことがあります。 |
| CPU 速度 | 1 GHz 以上 |
| メモリー | 1 GB 以上 |
| ハードディスクの空き容量 | 600 MB 以上 |
| ディスプレイ | XGA (1024 × 768) の解像度で、High Color (16 ビット) 表示以上が必要 (True Color 推奨) |
| USB ポート | 2 つ以上 (「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」の接続とミシンへの刺しゅうデータ転送に使用) |
| デバイス | マウス |
| プリンター | ご使用のシステムでサポートされているプリンター (画像を印刷したい場合) |
| インターネット接続 | 刺しゅう PRO をアップデートするために必要 |

インストールの手順

この章ではアプリケーションソフトウェアのインストールを説明します。



- インストールを開始する前に、以下の手順に従ってパソコンにインストーラーをバックアップしてください。
 1. コンピューターにバックアップフォルダーを作成します。
 2. 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」の【刺しゅう PRO 11】フォルダー全体を手順 1 で作成したフォルダーにコピーします。
- 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」の【刺しゅう PRO 11】フォルダーにあるデータは削除しないでください。







- 1 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」をパソコンの USB ポートに差し込みます。
→ しばらくすると、【自動再生】ダイアログが起動します。

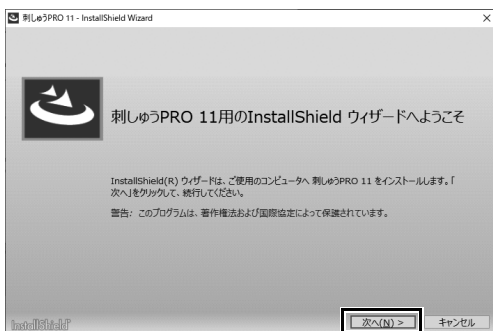
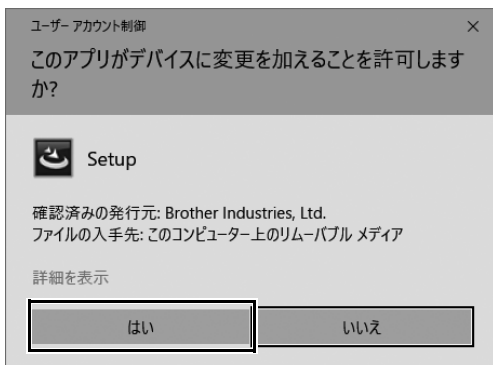
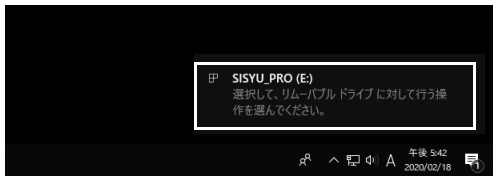


インストールが完了するまでは「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」を抜き差ししないでください。



【自動再生】ダイアログが起動しない場合：

- Windows 10 / 8.1 の場合：
 1.  /  を右クリックし、コマンドリストで【実行】を選択します。
 - * Windows 8.1 の場合、カーソルを画面の左下に移動して  を表示し、 を右クリックします。→ 【実行】ダイアログボックスが表示されます。
 2. インストーラーのフルパスを入力し、【OK】をクリックするとインストールが始まります。
例：E:¥刺しゅう PRO 11¥setup.exe (「E:」は「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」に使用されるドライブ名です)



- 2 画面の右下に表示されたメッセージをクリックします。
→ **【自動再生】** ダイアログボックスは表示されたままです。
- 3 **【フォルダーを開いてファイルを表示】** をクリックします。
→ **【エクスプローラー】** ウィンドウが表示されます。
- 4 **【刺しゅう PRO 11】** フォルダーを開き、**【setup.exe】** ファイルをダブルクリックします。
→ **【ユーザーアカウント制御】** ダイアログボックスが表示されます。
- 5 **【はい】** をクリックします。
→ しばらくすると、次のダイアログボックスが表示されます。
- 6 **【次へ】** をクリックして、インストールを続行します。
→ **【使用許諾契約】** ダイアログボックスが表示されます。
- 7 使用許諾契約を読みます。条件に同意できる場合は、**【使用許諾契約の条項に同意します】** にチェックを入れて、**【次へ】** をクリックします。
→ ダイアログボックスが表示され、インストール先のフォルダーが選択できるようになります。



- 8** インストール先のフォルダーを確認してから【インストール】をクリックしてプログラムをインストールします。
- インストールが完了すると、次のダイアログボックスが表示されます。



他のフォルダーにインストールしたいとき：

1. **【変更】** をクリックします。
2. **【フォルダーの参照】** ダイアログボックスが表示されたら、ドライブとフォルダーを選択します。（必要な場合はフォルダ名を入力します。）
3. **【OK】** をクリックします。
→ **【インストールウィザード】** の **【インストール先フォルダーの変更】** ダイアログボックスに、選択したフォルダーが表示されます。
4. **【インストール】** をクリックすると、選択したフォルダーにインストールされます。





- 9** **【完了】** をクリックして、インストールウィザードを終了します。



- ・ パソコンの再起動を促すメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。
- ・ **【オンラインマニュアルを開く】** チェックボックスにチェックを入れると、インストール完了後にオンラインマニュアルが開きます。

ソフトウェアをアンインストールする



1  をクリックし、 をクリックします。

2 [アプリ] をクリックします。

3 [アプリと機能] ウィンドウで、[刺しゅう PRO 11] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
→ [このアプリとその関連情報がアンインストールされます。] のメッセージが表示されます。

4 [アンインストール] をクリックします。
[ユーザーアカウント制御] のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックしてください。



- 本アンインストール手順は、Windows 10 を基準に記載されています。
- Windows 8.1 の場合、[アプリ] 画面の [刺しゅう PRO 11 (レイアウトセンター)] を右クリックして、画面下部にあるタスクバーの [アンインストール] をクリックしてください。[プログラムと機能] ウィンドウ内にある本ソフトウェアを選択し、[アンインストール] をクリックします。

サポート・サービス

ユーザーサポート

本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談室（ミシン 119 番）」までお問い合わせください。詳しくは、裏表紙をご覧ください。

本製品のサポート情報については、**【ヘルプ】** の **【刺しゅう PRO WEB ページ】** をクリックして、刺しゅう PRO 11 のホームページをご覧ください。メニューから刺しゅう PRO WEB ページを開けない場合は、下記アドレスの弊社 Web サイトをご覧ください。

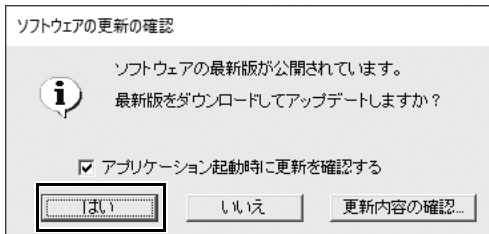
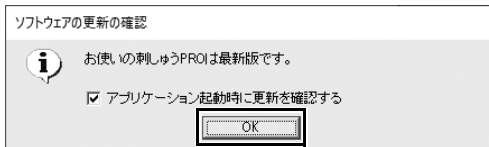
ブラザーのサポートサイト (<http://s.brother/cppad/>)



お問い合わせいただく前に次の点をご確認ください。より早く回答を見つけることができます。

1. パソコンの OS を最新の状態にアップデートしてください。
 2. ご使用のパソコンの製造番号、モデル番号と、お使いの OS のバージョンをご確認ください。
 3. 表示されたエラーメッセージなどの内容をご確認ください。
-

最新のプログラムにアップデートする



- 1 [レイアウトセンター]の[ヘルプ]をクリックし、[ソフトウェアの更新を確認]をクリックします。
→ 最新のプログラムになっているか自動的にチェックし、アップデートします。
- 2 左記のメッセージが表示された場合は、[OK] をクリックします。
プログラムは最新になっています。
- 3 左記のメッセージが表示された場合は、[はい] をクリックして、Web から最新のプログラムをダウンロードします。

始めてみよう



- インターネットに接続していないパソコンではこの機能は使えません。
- ファイアウォール機能を使用しているときは、プログラムのバージョン確認ができない場合があります。その場合は、一時的にファイアウォール機能を停止してください。
- 最新のプログラムにアップデートする場合は、Administrator の権限のついたユーザーアカウントでログインしてください。Administrator の権限のついたユーザーアカウントでのログインについて詳しくは、Windows の取扱説明書を参照してください。



[アプリケーション起動時に更新を確認する] をチェックすると、プログラムの起動時に毎回最新のプログラムになっているかチェックします。

[更新内容の確認] をクリックすると、変更内容が表示されます。

好みの刺しゅう模様を作ってみよう

上手な刺しゅうデザイン作りのポイント

上手に刺しゅう作品を仕上げるためには、下記のキーポイントとなる作業を楽しみながら行うことが大切です。刺しゅう PRO は、その作業がスムーズに行えるようにサポートするツールや機能が充実しています。刺しゅう作品を作る際に思いつく、さまざまな「したい!」を可能にします。



完成したデザインの
イメージを思い描く

いろいろな
サンプル模様を
見たい。

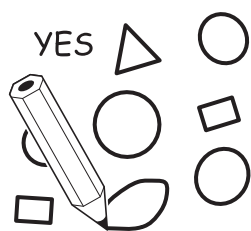
→ 19 ページ

お手本となる
作品例が欲しい。

→ 26 ページ

手持ちの写真や画像
を刺しゅうしたい。

→ 39 ページ
→ 51 ページ



かたちを描く

文字を入りたい。

→ 31 ページ

デザインのテンプレ
ートが欲しい。

→ 37 ページ

写真やイラスト
を使いたい。

→ 51 ページ



模様を並べる

移動したい。

→ 20 ページ

拡大／縮小したい。

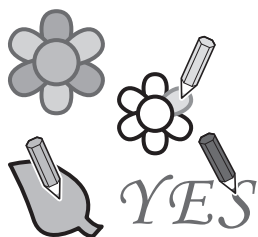
→ 20 ページ

回転したい。

→ 20 ページ

配置をアレンジ
したい。

→ 26 ページ
→ 64 ページ



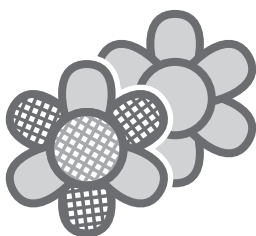
色をつける

配色のシミュレーションをしたい。

→ 21 ページ

好みの色に変えたい。

→ 33 ページ



ぬい方で魅せる

ぬい方を変えたい。

→ 22 ページ

模様をより表現豊かにしたい。

→ 46 ページ



アイデアを刺しゅうデータにする

データの利用方法を知りたい。

→ 23 ページ

仕上がりイメージを見たい。

→ 23 ページ

ぬい順を決めたい。

→ 23 ページ

→ 63 ページ



刺しゅうする

ミシンでぬいたい。

→ 24 ページ

作った刺しゅうデータを管理したい。

→ 24 ページ

お気に入りのデザインを保存しておきたい。

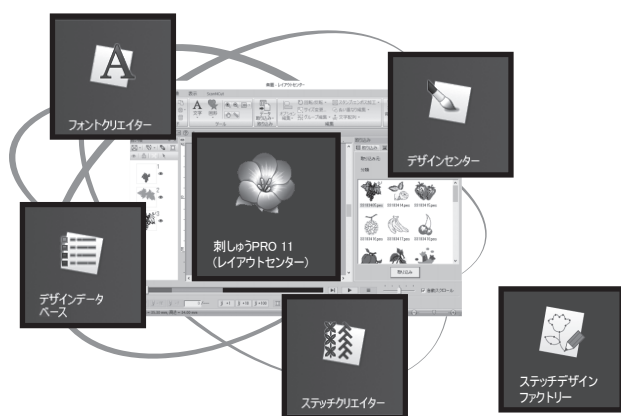
→ 25 ページ

アイデアを刺しゅうにしてみよう

刺しゅうデザイン作りのキーポイントを考慮しながら、刺しゅう作品を仕上げるまでの基本的な流れを確認しましょう。

アプリケーションを起動する

刺しゅう PRO は、刺しゅうデザインに役立つ 5 つのアプリケーションを搭載しています。まずは、素材となる模様や図形、画像、テキストの取り込みから、作成・編集した刺しゅうデータの確認まで、刺しゅう作品作りにおいてすべての「鍵」となる工程をサポートする【レイアウトセンター】を起動しましょう。



レイアウトセンター：

刺しゅう作品作りに必要なすべての機能を備えています。

デザインセンター：

画像をもとにして刺しゅうデータを作成します。

デザインデータベース：

作成・編集した刺しゅうデータを管理します。

ステッチクリエイター：

いろいろなステッチパターンを作成できます。

フォントクリエイター：

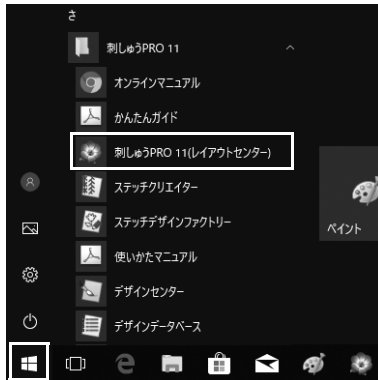
オリジナルのフォントを作成します。


ステッチデザインファクトリー：

オリジナルのステッチパターンデータを作成します。(PC 版のマイイラスト機能)



練習してみましょう ①

レイアウトセンターを起動しましょう



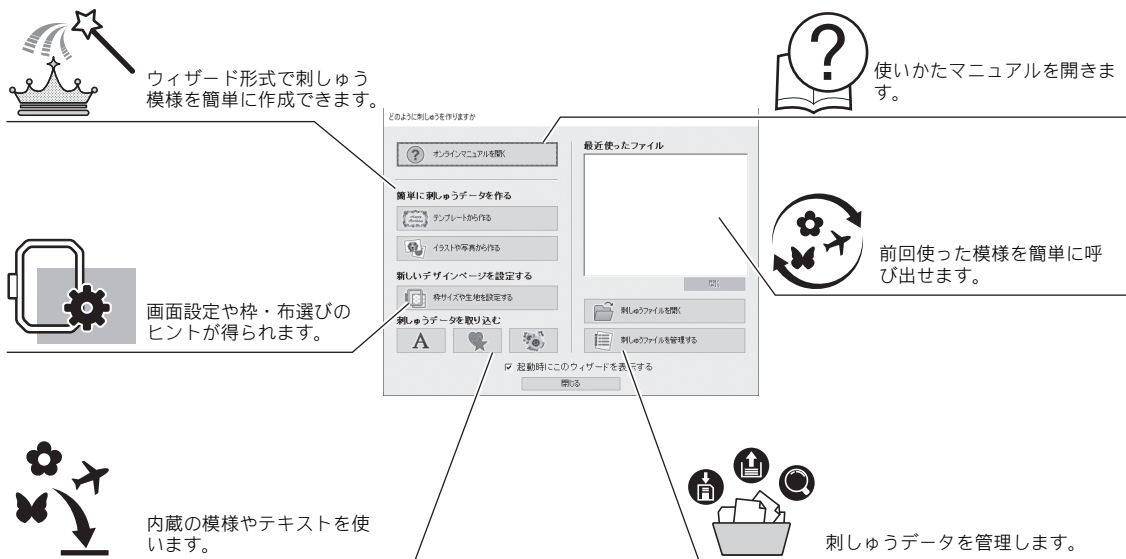
- 1 「刺しゅう PRO ソフトウェアキー」をパソコンに差し込みます。
表示される【自動再生】ダイアログボックスを閉じます。
- 2  をクリックします。
→ アプリケーションのリストが表示されます。
- 3 タイトル【刺しゅう PRO 11】の下に表示される【刺しゅう PRO 11 (レイアウトセンター)】をクリックします。
→ 【レイアウトセンター】が起動し、スタートアップウィザードが表示されます。



- Windows 8.1 の場合、カーソルを画面の左下に移動して  を表示し、 → 【すべてのプログラム】→ 【刺しゅう PRO 11】→ 【刺しゅう PRO 11 (レイアウトセンター)】をクリックします。

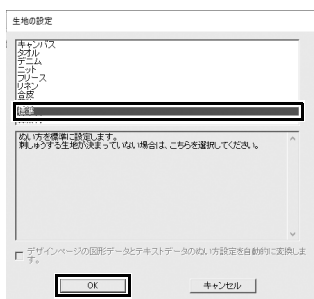
スタートアップウィザードを使う

スタートアップウィザードでは1回のクリックだけで、よく使う機能やファイルへ簡単にアクセスできます。



練習してみましょう ②

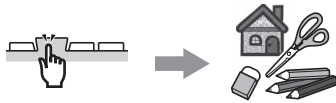
枠サイズを前もって設定しましょう



- 1 スタートアップウィザードウィンドウで【枠サイズや生地を設定する】をクリックします。
→ 【デザイン設定】ダイアログが表示されます。
- 2 【デザインページ設定】タブをクリックし、画面設定を指定します。
この例では、【デザインページサイズ】の【枠サイズ】を「130 × 180mm」に設定し、【OK】をクリックします。
→ 【生地の設定】ダイアログボックスが表示されます。
- 3 【OK】をクリックします。

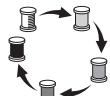
レイアウトセンターの画面について

スタートアップウィザードの後には、メインとなるレイアウトセンターの画面が表示されます。この画面では、刺しゅう作品を仕上げるまでに必要なすべての機能やツールを利用できます。



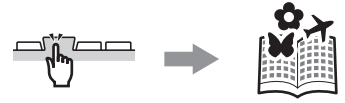
メニューとツール

リボンで機能ごとにグループ化された任意のコマンドまたはツールを選択しましょう。



ぬい順の確認

模様の縫製パーツごとの実際にぬい順番を確認しましょう。



属性設定と模様の取り込み

色やぬい方、文字入力の詳細な設定をしたり、インポートする模様をサムネイルリストで見ることができます。

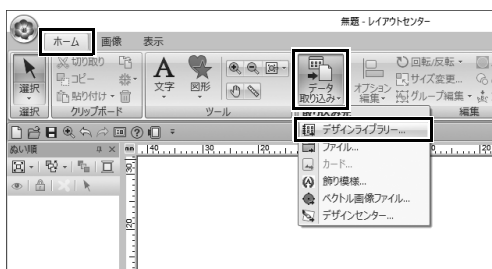


刺しゅうデータの確認

作成・編集した模様の縫製工程をシミュレーションで確認しましょう。

練習してみましょう ③

[取り込み] ウィンドウを表示しましょう



- 1 ウィンドウの右側にある [取り込み] タブをクリックします。

→ 取り込める模様のサムネイルリストが表示されます。

- 2 または、ウィンドウ左上の [ホーム] タブをクリックします。[取り込み] グループの [データ 取り込み] をクリックし、メニューの [デザインライブラリー] をクリックします。

模様を取り込む

刺しゅう模様を作るには、まず、デザインのさまざまな素材を編集用画面に取り込むことから始めます。模様や図形、文字を簡単に取り込めたり、**【画像】** タブの「ステッチウィザード」機能とツールを使って、お気に入りの写真を刺しゅうデータに変換できます。



指示に従って

ステッチウィザードを使って画像を変換する

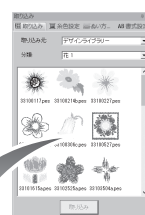
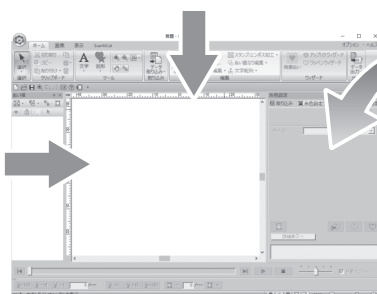
【画像】 タブにあるステッチウィザードを使えば、簡単に写真を刺しゅうデータに変換できます。

自由に描いて



文字と図形ツールを使う

入力用のツールを使えば、図形や線をより直観的に描くことができるので、デザインの幅が広がります。



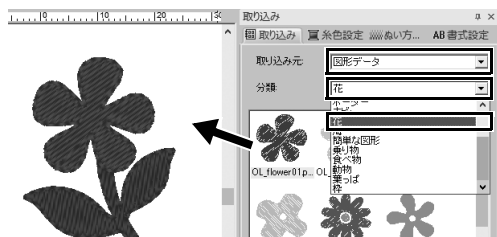
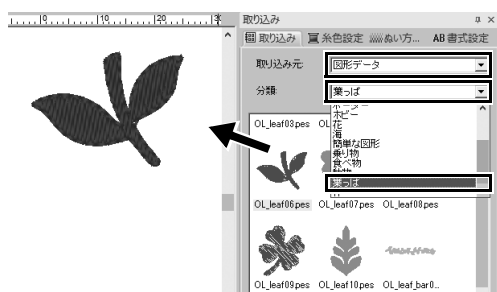
ドラッグして

取り込み
ウィンドウから

図形やテキスト、模様テンプレートなどを、ウィンドウからドラッグするだけで簡単に利用できます。

練習してみましょう ④

図形データを取り込みましょう



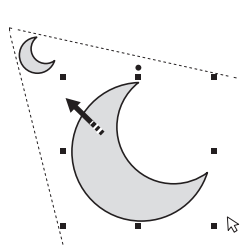
- 1 **【取り込み】** ウィンドウの**【取り込み元】** セレクターから**【図形データ】** を選択します。
- 2 **【葉っぱ】** カテゴリーから**【OL_leaf06.pes】** を選択し、模様を**【デザインページ】** にドラッグします。
- 3 **【花】** カテゴリーから**【OL_flower01.pes】** を選択し、模様を**【デザインページ】** にドラッグして最初の模様にわずかに重なるようにします。

模様を配置する

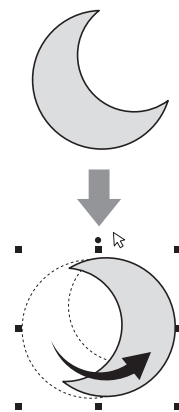
模様の取り込み後は、自由に移動して自分流の配置を考えてみましょう。

ただ並び替えるだけではなく、模様の拡大／縮小や回転もドラッグするだけで簡単にできます。

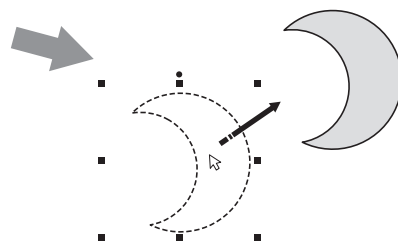
そのほかにもさまざまなレイアウト機能を備えています。より高度な機能に挑戦して自分流のアレンジを楽しみましょう。



模様のサイズを変更する



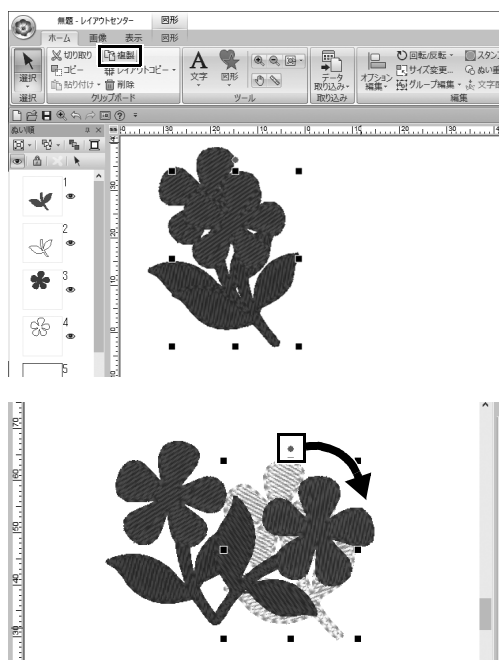
模様を回転する



模様を移動する

練習してみましょう ⑤

図形データを配置しましょう



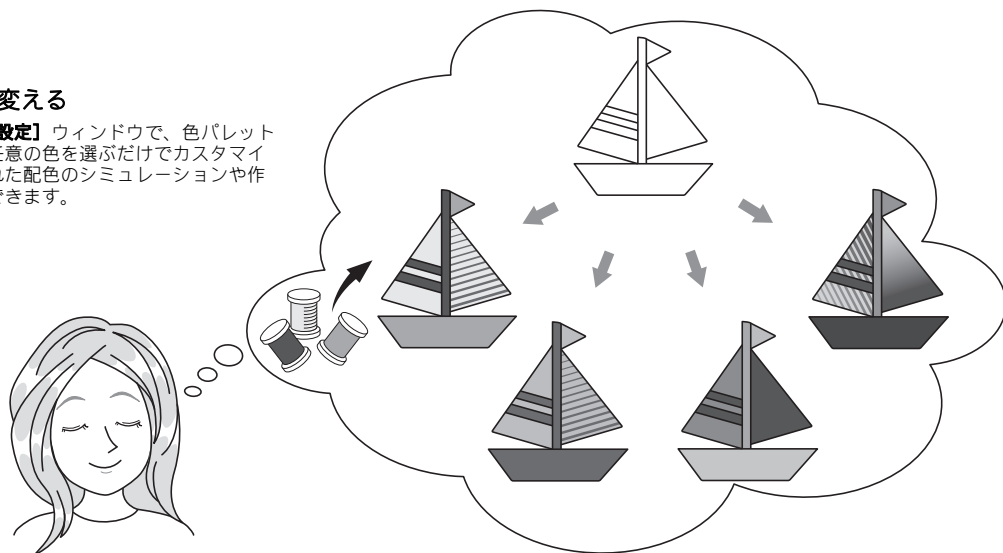
- 1 選択する2つの模様の周りを囲うようにして、カーソルをドラッグします。
- 2 [クリップボード] グループの[複製]をクリックします。
→ 元の模様の右下に複製が重ねて表示されます。
- 3 複製の模様を選択し、任意の位置にドラッグします。
- 4 模様の上部の赤い点を右にドラッグします。
→ 複製の模様が時計回りに回転します。

模様の色をつける／模様の色を変更する

模様を構成するパーツごとに好みの色に変えてみましょう。刺しゅうデザインをよりきれいに仕上げるためには、模様の配色を考えなければなりません。

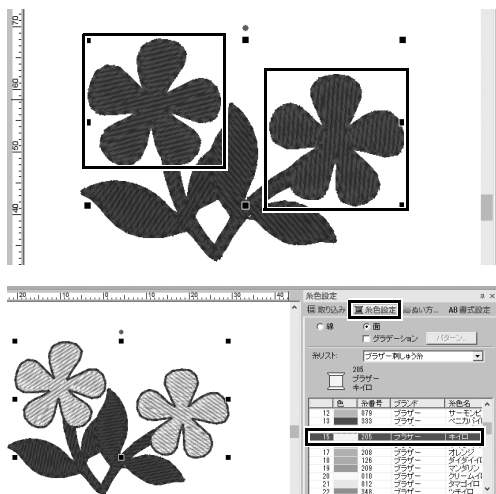
色を変える


【糸色設定】ウィンドウで、色パレットから任意の色を選ぶだけでカスタマイズされた配色のシミュレーションや作成ができます。



練習してみましょう ⑥

色を変えましょう



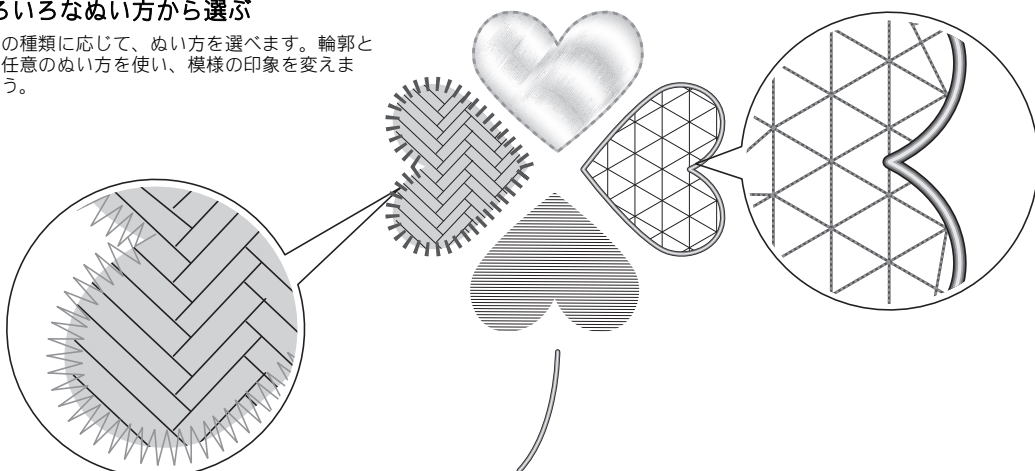
- 1 【ホーム】タブをクリックし、 を選択します。
- 2 <Ctrl>キーを押しながら2つの花模様をそれぞれクリックします。
- 3 【糸色設定】タブをクリックし、ウィンドウ下部の【詳細表示へ】をクリックします。
→ 糸リストモードの【糸色設定】ウィンドウが表示されます。
- 4 リストから【キイロ】を面の糸色として選択します。
図形の線の糸色と面の糸色両方を指定できます。
→ 模様の色がキイロに変わります。

模様のぬい方を選ぶ

20 種類以上のぬい方を模様の線と面に使い、刺しゅうデザインの表現を豊かにできます。ぬい方向やぬい密度の詳細設定を加えると、表現の幅が無限に広がります。

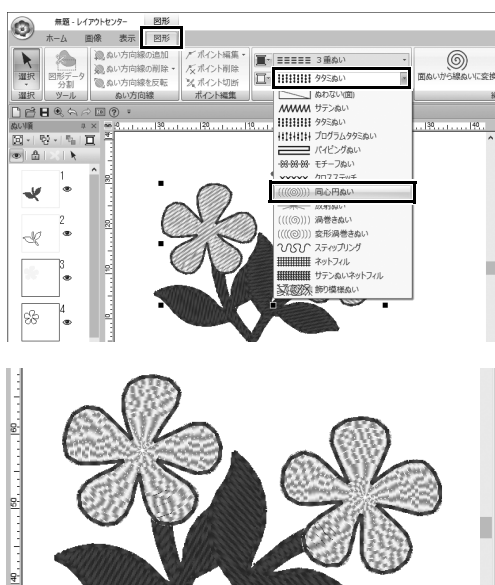
いろいろなぬい方から選ぶ

模様の種類に応じて、ぬい方を選べます。輪郭と面に任意のぬい方を使い、模様の印象を変えましょう。



練習してみましょう ⑦

ぬい方を変えましょう



- 1 <Ctrl>キーを押しながら2つの花模様をクリックします。
- 2 [図形] タブを選択します。
- 3 [ぬい設定] グループの [面のぬい方] セレクターから [同心円ぬい] を選択します。

→ 図形の内部のぬい目が変わります。

模様を刺しゅうデータとして見る

ミシンで縫製すると、どのようなぬい順で、どのような仕上がりになるかなど、思い描いた作品に近づけるための最後の仕上げとして、模様を刺しゅうデータとして見てみましょう。

塗りつぶし表示



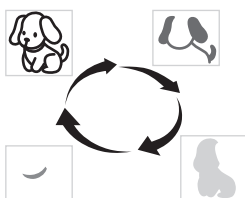
ステッチ表示



リアル表示



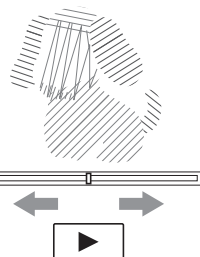
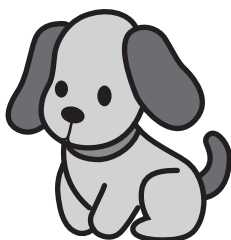
模様を3つの表示モードで見ることができます。ステッチの運びや繋がりを確認できる【ステッチ表示】や、縫製後の実際の模様に似せた【リアル表示】で仕上がりを確認しましょう。



【ぬい順】ウィンドウでぬい順を表示し、ミシンでぬうときの糸の交換の回数と渡り糸の回数が少なくなるように順番を調整します。

ぬい順を最適化する

仕上がりイメージを確認する

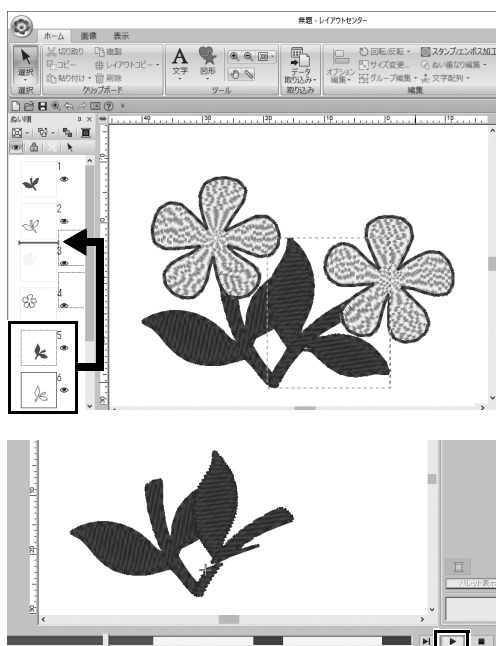


ミシンでどのようにぬわれていくか、縫製の様子を見ることができます。

シミュレーターでステッチを確認する

練習してみましょう ⑧

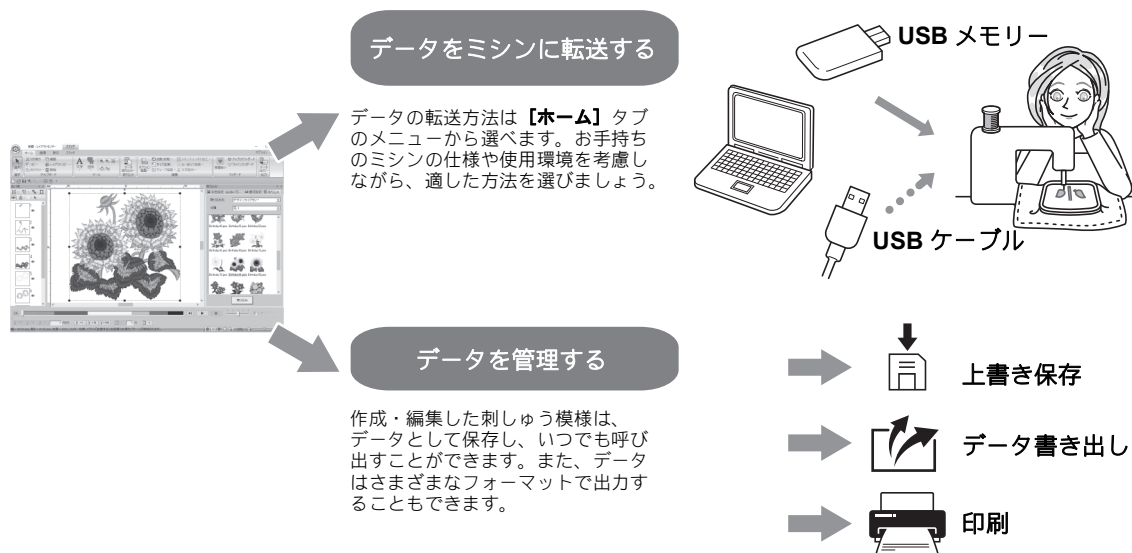
ぬい順を変えましょう



- 1 <Ctrl>キーを押しながら、【ぬい順】ウィンドウで複製の葉っぱ模様（5コマ目と6コマ目）をクリックします。
- 2 2コマ目と3コマ目の間に選択したコマをドラッグします。
- 3 画面右下の▶をクリックして、ぬい目のシミュレーションを開始します。

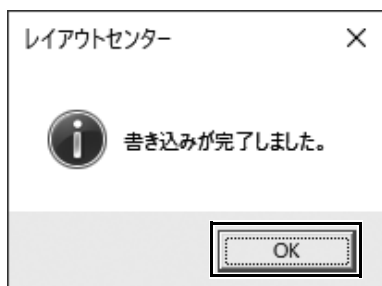
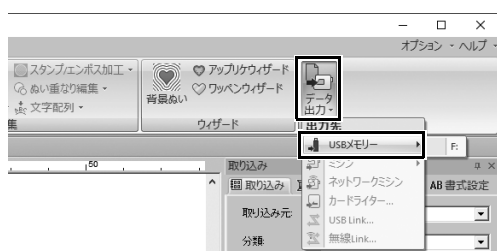
模様をぬう

刺しゅうデータの確認後は、データをマシンに転送してぬってみましょう。マシンの使用環境に適した方法を選ぶことができます。



練習してみましょう ⑨


USB メモリーを使ってデータをマシンに転送しましょう



- 1 市販のUSBメモリーをパソコンに差し込みます。
- 2 【ホーム】タブの【出力】グループで【データ出力】をクリックして、【USBメモリー】を選択し、適切なドライブをクリックします。
→ データをUSBメモリーにコピーするとメッセージが表示されます。
- 3 【OK】をクリックし、USBメモリーを取り外します。
- 4 マシンのUSBポートにUSBメモリーを差し込み、データを取り込みます。
マシンへのデータ取り込みについて詳しくは、お使いのマシンの取扱説明書を参照してください。

刺しゅうデータを保存 / 開く / 印刷しましょう





- 1 ウィンドウ左上の  をクリックします。
→ **【ファイル】** メニューが表示されます。
- 2 メニューからご希望のコマンドを選択します。
【最近使ったファイル】 の下に、最近使ったファイルのリストが上から順に表示されます。

アプリケーションを終了する

練習してみましょう ⑩

レイアウトセンターを終了しましょう



- 1 ウィンドウ左上の  をクリックします。
→ **【ファイル】** メニューが表示されます。
- 2 メニューウィンドウ右下の **【終了】** をクリックします。
【レイアウトセンター】 ウィンドウ右上の  をクリックすることでも、アプリケーションを終了できます。

いろいろな刺しゅうデザインを作ってみよう

ここでは、本ガイドの冒頭に紹介されている作品を例にとり、デザイン性の高い刺しゅう模様を作るための機能やツール、操作について説明します。実用的な技術を身に付けて、表現の幅を広げていきましょう。

応用してみましょう ①

フラワーリース – ステッチデータを配置する –



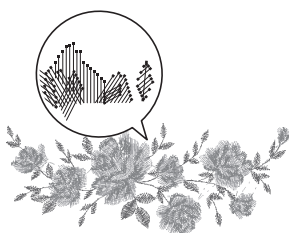
ステップ 1 模様を取り込んで回転する

ステップ 2 模様を複製する

ステップ 3 模様を反転する

ステップ 4 模様を配置する


ステッチデータについて



内蔵のステッチデータは、そのままのサイズで使う、もしくは大幅なサイズ変更をしないことをお勧めします。

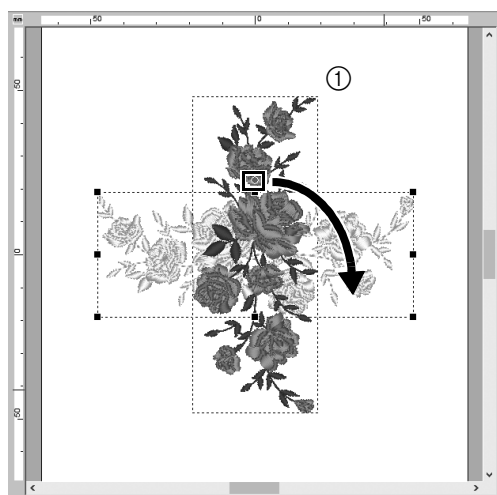
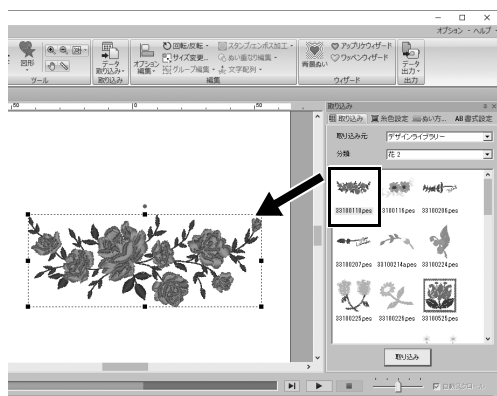
ステッチデータには、どこにどんな糸色の順番で針が落ちるか（運針）の情報が含まれています。データのサイズを変えると、針落ち点は変わりませんが、ぬい目の密度は大きさに比例して高くなったり、低くなったりします。ぬい目の密度の変化によって、刺しゅう作品の仕上がり具合も変わってしまう場合があります。

デザインページのサイズを設定しましょう

 をクリックし、コマンドリストで **[デザイン設定]** を選択します。表示されたダイアログボックスで、**[デザインページ]** のサイズを「130 × 180」mm に変更します。▶ 17 ページ

ステップ 1

模様を取り込んで回転する



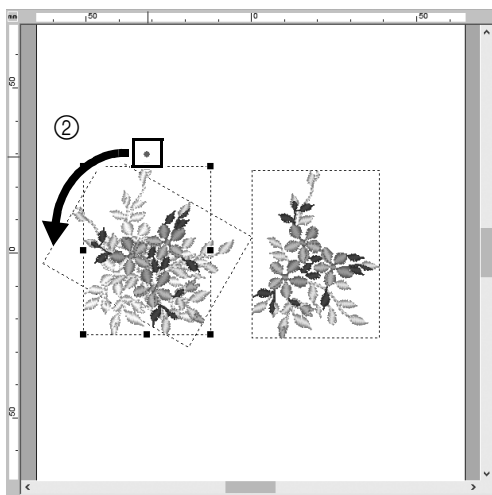
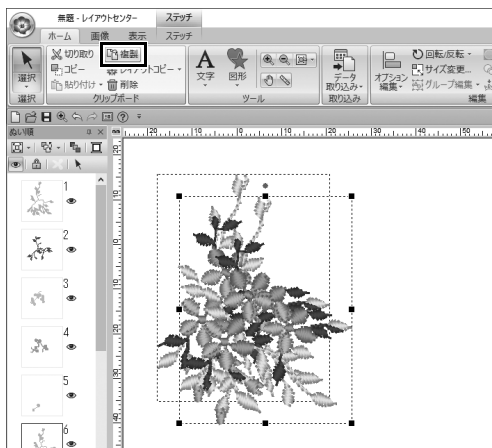
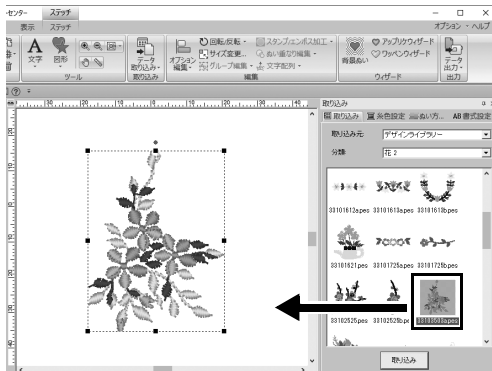
1 [取り込み] ウィンドウで、[取り込み元] セレクターから [デザインライブラリー] を選択し、[分類] セレクターから [花 2] を選択します。

2 ウィンドウに表示された模様のリストから [33100110.pes] を選択し、[デザインページ] にドラッグします。

3 < Shift > キーを押しながら、模様の上部の赤い点を右にドラッグして、模様を時計回りに 90 度回転します (①)。
< Shift > キーを押しながら赤い点をドラッグすると、15 度単位で模様が回転します。

ステップ2

模様を複製する



1 ステップ1と同様に、[取り込み] ウィンドウの[花2] カテゴリーから[33103503a.pes]を取り込みます。

2 模様を選択した後、[クリップボード]グループの[複製]をクリックして模様を複製します。

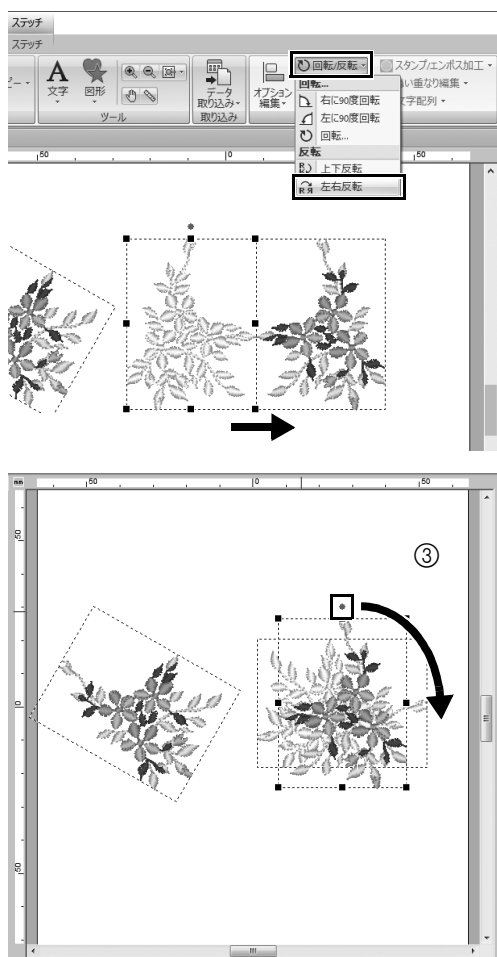
[複製] コマンドは、選択した模様を右クリックしたときに表示されるメニューから選択することもできます。

→ 元の模様の右下に複製が重ねて表示されます。

3 元の模様を反時計回りに60度回転します(②)。

ステップ 3

模様を反転する



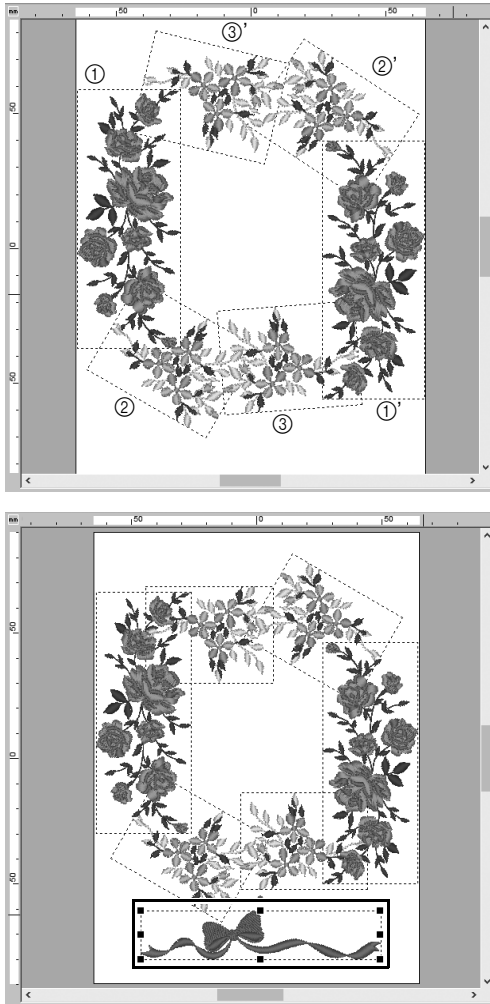
- 1 複製した模様を選択した後、[編集]グループの【回転 / 反転】をクリックして、[反転]の下の【左右反転】をクリックします。

【反転】 コマンドは、選択した模様を右クリックしたときに表示されるメニューから選択することもできます。
→ 選択した模様が左右反転します。

- 2 反転した模様を時計回りに90度回転します (③)。

ステップ 4

模様を配置する



1 [複製]、[回転]、その他の[オプション編集] コマンドを使用して、左図のように、取り込んだ模様が円になるように配置します。

2 [取り込み] ウィンドウの[レースとリボン] カテゴリーで [no77_2.pes] を選択し、花模様の下にドラッグします。

応用してみましょう ②

背番号 - 文字を組み合わせる -



ステップ 1 文字を入力する

ステップ 2 文字の色とぬい方を変える

ステップ 3 変形した文字を取り込む

ステップ 4 配置を整える

文字データについて



文字データには、134 種の内蔵フォントが使えます。文字の形状によって複数のブロックで構成されており、ぬい角度はブロックごとで異なるため、手ぬいのような立体感ができます。文字データには、線（輪郭）と面（輪郭で囲まれた内部）があり、それぞれに異なるぬい方や色を設定できます。

ステップ1

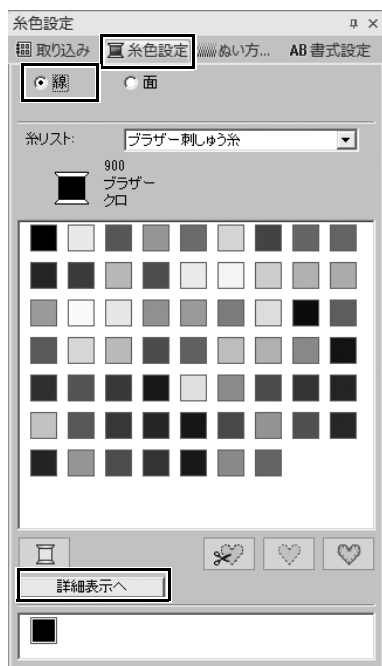
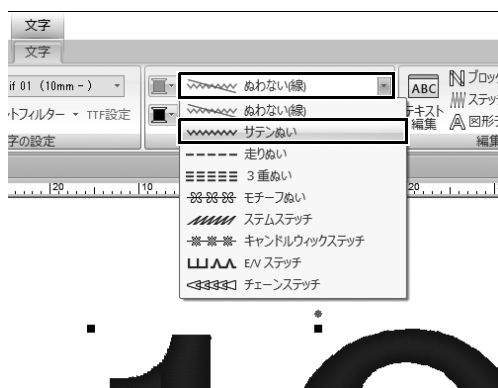
文字を入力する



- 1 [取り込み] ウィンドウで、[取り込み元] セレクターから [文字データ] を選択し、[分類] セレクターから [セリフ体] を選択します。
- 2 [TN_001.pes] (Serif 01) を選択し、[デザインページ] にドラッグします。
- 3 [書式設定] タブをクリックします。
- 4 文字入力領域をクリックして入力モードにした後、「TEXT」の文字を削除して、「10」と入力し、<Enter>キーを押します。
- 5 「10」の文字を選択した後、[文字] リボンタブをクリックします。
- 6 [文字の設定] グループの [文字サイズ] セレクターの右にある下向きの矢印をクリックし、リストから「30.0」を選択します。

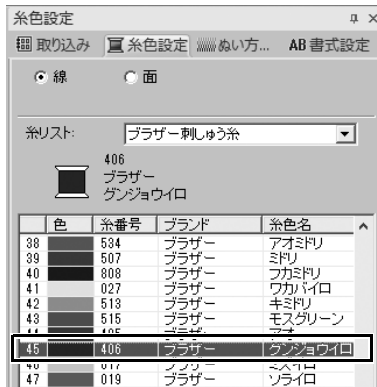
ステップ2

文字の色とぬい方を変える



1 【ぬい設定】グループで【線のぬい方】セクターをクリックし、リストの【サテンぬい】をクリックします。

2 【糸色設定】タブをクリックして【線】を選択し、ウィンドウ下部の【詳細表示へ】をクリックします。
→ 糸リストモードの【糸色設定】ウィンドウが表示されます。

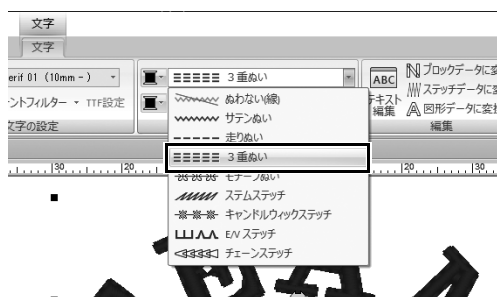
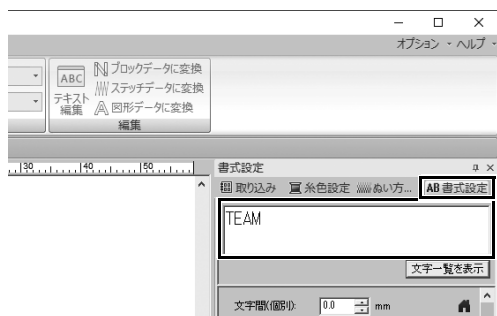


3 リストから「グンジョウイロ」を選択します。

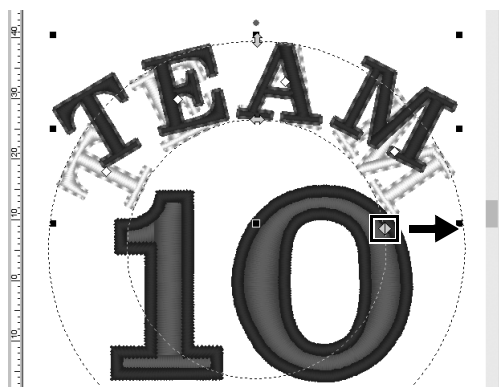
4 「糸色設定」ウィンドウで「面」を選択し、色パレットの「アカ」を選択します。

ステップ 3

変形した文字を取り込む



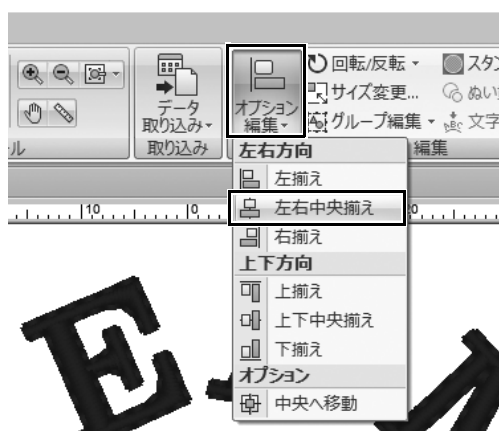
- 1 [取り込み] ウィンドウで、[分類] セレクターから [文字変形] を選択します。
- 2 [TT_001.pes] (アーチ形文字) を選択し、[デザインページ] にドラッグします。
- 3 [書式設定] タブをクリックします。
- 4 文字入力領域をクリックして入力モードにした後、「TEAM」と入力しなおし、< Enter >キーを押します。
- 5 「TEAM」の文字を選択した後、[文字] リボントブをクリックします。
- 6 ステップ2と同様に、[ぬい設定] グループの [線のぬい方] セレクターから [3重ぬい] を選択し、線の糸色は [アカ] を選択します。
- 7 面の糸色は [グンジョウイロ] を選択します。
- 8 [選択] ツールで「TEAM」の文字を選択した後、< Shift >キーを押しながら、模様の中の黒い点をドラッグして任意のサイズに拡大します。



- 9 ◆をドラッグして、文字を形成する円の丸みを調整します。

ステップ4

配置を整える

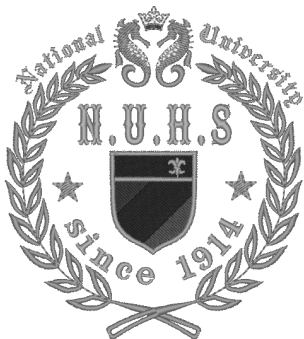


- 1 選択する「TEAM」と「10」の模様の周りを囲うようにして、カーソルをドラッグします。
- 2 [ホーム] タブをクリックします。
- 3 [編集] グループの [オプション編集] をクリックして、[左右方向] の下の [左右中央揃え] をクリックします。

いろいろな刺しゅうデザインを作ってみよう

応用してみましょう ③

エンブレム－テンプレートウィザードを使う－

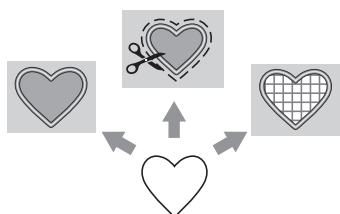


ステップ1 ウィザードを起動する

ステップ2 文字を編集する

ステップ3 デザインデータを出力する

ウィザードを使いましょう



写真の取り込みやデザインテンプレートを使ったウィザードは、アプリケーションの起動後に表示されるスタートアップウィザードから、またアプリケーションやワッペンを作るためのウィザードは、**【レイアウトセンター】**のメイン画面の**【ホーム】**タブから起動できます。アプリケーションの指示に従って必要な情報を入力するだけで、初心者でも完成度の高い作品を作ることができます。

ステップ1

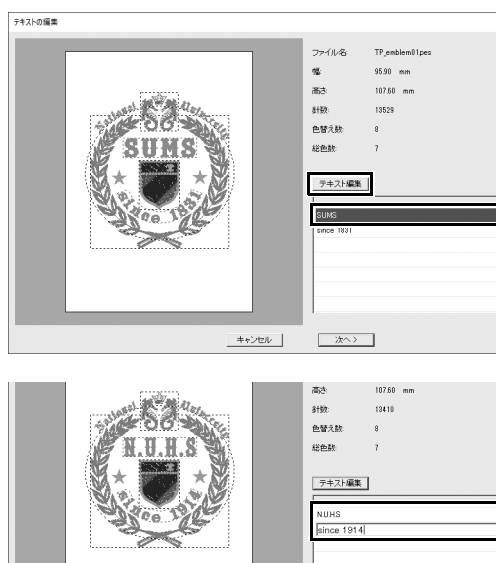
ウィザードを起動する



- 1 **【取り込み】** ウィンドウで、**【取り込み元】** セレクターから **【テンプレート】** を選択し、**【分類】** セレクターから **【サンプル】** を選択します。
→ 選択されたカテゴリーのテンプレートのサムネイルが表示されます。
- 2 **【TP_emblem01.pes】** のサムネイルを選択し、**【テンプレートウィザードの起動】** をクリックします。
→ テンプレートウィザードが起動します。

ステップ 2

文字を編集する



- 1 テキストの編集ボックスで「SUMS」をクリックし、[テキスト編集]をクリックします。

→ 「SUMS」の文字がハイライトされ、編集できます。

- 2 キーボードを使用して「N.U.H.S」と入力し、< Enter >キーを押します。

→ 2行目の「since 1831」の文字がハイライトされ、編集できます。

- 3 キーボードを使用して「since 1914」と入力し、< Enter >キーを押します。

→ 新しい文字がダイアログボックスの左側のプレビューに表示されます。

- 4 [次へ] をクリックします。

→ [出力] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 3

デザインデータを出力する



- 1 [出力先] セレクターをクリックしてデータの出力先を選択し、適切なドライブの [USB メモリー] をクリックします。

- 2 [送る] をクリックします。

→ テンプレートデザインのデータが選択した USB メモリーにコピーされ、「書き込みが完了しました。」のメッセージが表示されます。

- 3 [OK] をクリックします。

データをミシンに転送して、作品をぬいます。

応用してみましょう ④

写真刺しゅう - 写真から刺しゅう模様を作成する -



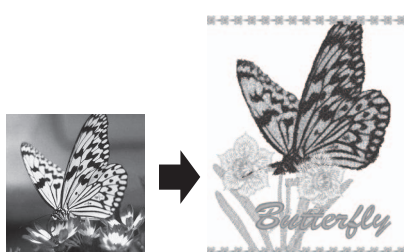
ステップ1 写真の範囲を選択して色を調整する

ステップ2 刺しゅう枠と模様のサイズを調整する

ステップ3 色と明るさを調整する

ステップ4 文字を入れる

画像を刺しゅう模様に変換する



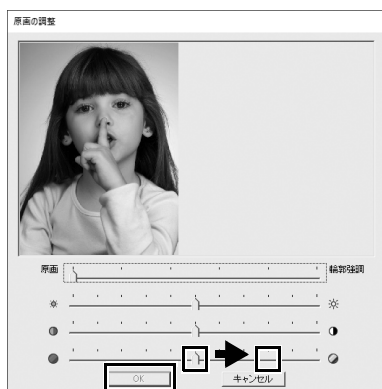
写真などの画像データから刺しゅう模様を作成することができます。さらに、写真の刺しゅうしたい範囲を選択する、色と明るさを調整する、刺しゅう枠の大きさに合わせて模様のサイズを変更する、文字や他の模様を追加するなど、刺しゅう模様をカスタマイズします。この例ではお好みの写真などを使用して、ミシンでそのまま使えるオリジナルの刺しゅう模様を作成します。

ステップ1

写真の範囲を選択して色を調整する



- 1 【画像】タブで【画像】グループの【開く】をクリックして、【入力】の下の【ファイル】を選択します。
→ 【画像を開く】ダイアログボックスが表示されます。



2 ドキュメント (マイドキュメント) へ
刺しゅう PRO 11サンプルレイア
ウトセンターへフォトステッチにある
[shh_gesture.jpg] を選択して、[開く]
をクリックします。

→ 選択した写真が[デザインページ]に
表示されます。

3 [ステッチウィザード] グループの
[フォトステッチ1] をクリックして、
[カラー] をクリックします。

→ [範囲の設定] ダイアログボックス
が表示されます。

4 [原画の調整] をクリックします。

5 輪郭強調、明るさ、コントラスト、彩
度を調整します。

この例では、彩度のスライダーを右か
ら3番目の設定にドラッグして彩度を
上げ、[OK] をクリックします。

応用してみましょう ④ 写真刺しゅう – 写真から刺しゅう模様を作成する –



6 をクリックします。

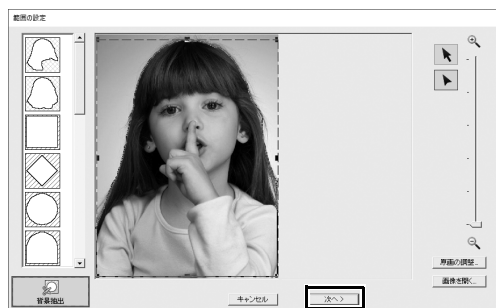
→ **【背景抽出】**ダイアログボックスが表示されると、画像の切り抜き範囲が自動的に作成されます。切り抜き範囲は、少女の上に青い影で表示されます。

7 **【OK】**をクリックして画像を切り抜きます。


切り抜き範囲を調整する場合は、ダイアログボックス上部のツールを使って調整してから **【OK】** をクリックします。

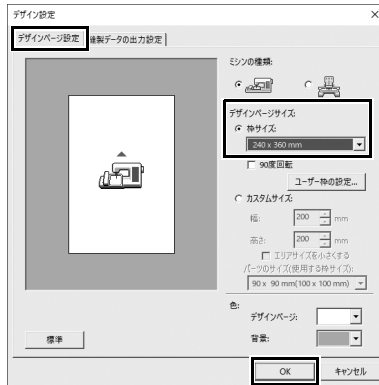
ステップ 2

刺しゅう枠と模様のサイズを調整する



1 **【次へ】** をクリックします。

→ **【範囲の確認／画像のサイズと位置の変更】** ダイアログボックスが表示されます。
切り抜き範囲外の領域は、 で表示されます。



2 [デザイン設定] をクリックします。

→ [デザイン設定] ダイアログボックスが表示されます。

3 [デザインページ設定] タブで [デザインページサイズ] の下の [240 x 360 mm] を選択して、[OK] をクリックします。

作成した模様合う刺しゅう枠のサイズを選びます。

→ [範囲の確認／画像のサイズと位置の変更] ダイアログボックスが再度表示され、新しい刺しゅう枠のサイズの [デザインページ] が表示されます。

4 [ページのサイズに合わせる] をクリックします。

→ 選択した刺しゅう枠に合わせて画像のサイズが調整されます。

ステップ 3

色と明るさを調整する



- 1 [次へ] をクリックします。
→ 刺しゅうデータに変換された画像のプレビューが表示されます。

- 2 [糸色] セレクターから使用するスレッドチャートを選択します。
必要に応じてウィンドウのパラメーターを調整します。
パラメーターを調整した後、[プレビューの更新] をクリックしてプレビューをアップデートします。

- 3 [候補から選択] をクリックします。



- 4 自動的に調整された模様の中から1つを選択し①)、[OK]をクリックします。②)



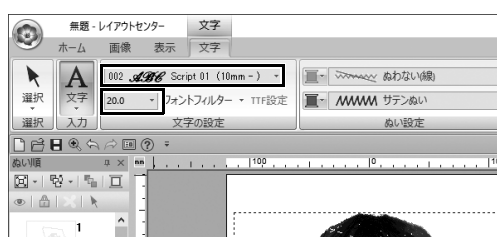
- 5 調整されたカラートーンを確認し、[完了]をクリックします。

→ 刺しゅう模様が作成されました。



ステップ 4

文字を入れる



1 [ホーム] タブで [ツール] グループの [文字] をクリックして、[文字ツール] の下の [文字] を選択します。

2 [文字] タブで [文字の設定] セレクターから [002 Script 01] を選択し、[文字サイズ] セレクターから [20] を選択します。

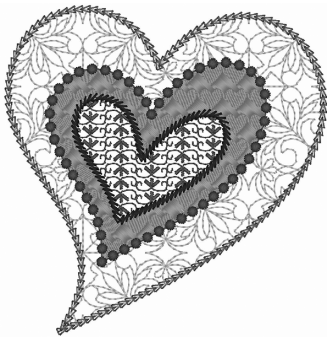
3 [デザインページ] の下の画像をクリックした後、「2000.01.01」と入力し、
< Enter > キーを押します。

4 文字に以下の設定を指定します。

| | |
|-------|-------|
| 面のぬい方 | タタミぬい |
| 面の糸色 | オウドイロ |

応用してみましょう ⑤

ハート模様 – 図形の輪郭ごとにぬい目を変える –



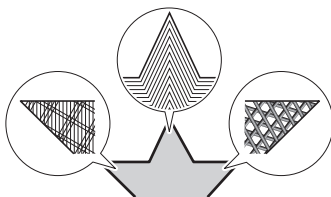
ステップ1 図形データを取り込む

ステップ2 ぬいのパターンを図形に適用する

ステップ3 プログラムタタミぬいを図形に適用する

ステップ4 モチーフぬいを図形に適用する

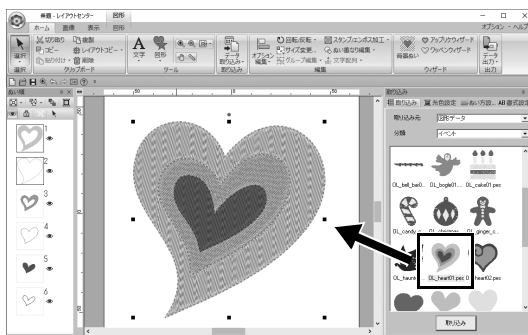
面のぬい方について



閉じた輪郭を持つ図形や文字のデータは、輪郭で囲まれた内部のぬい方を指定できます。リストからお好みのぬい方を選ぶだけで、デザインを華やかにもシンプルにもできます。アプリケーションには、**【ステッチリエイター】**を使ってカスタマイズできるパターンやモチーフぬいが含まれます。

ステップ1

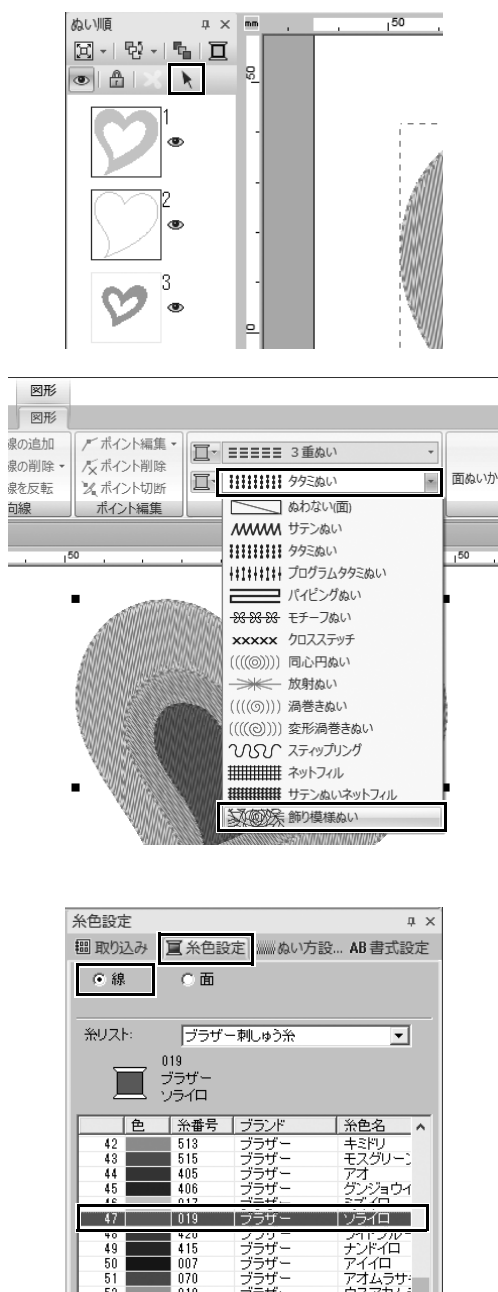
図形データを取り込む




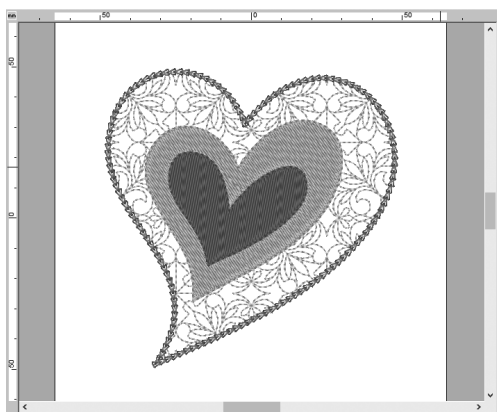
- 1 **【取り込み】** ウィンドウでは、**【取り込み元】** セレクターから **【図形データ】** を選択し、**【分類】** セレクターから **【イベント】** を選択します。
- 2 **【OL_heart01.pes】** を選択し、**【デザインページ】** にドラッグします。

ステップ2

ぬいのパターンを図形に適用する



- 1 スクリーン上の空いているスペースをクリックし、すべてのアイテムの選択を解除します。
- 2 <Ctrl>キーを押しながら、[ぬい順] ウィンドウの一番大きいハート模様の線 (2コマ目) と面 (1コマ目) をクリックします。
- 3 [ぬい順] ウィンドウ上部の  をクリックします。
- 4 [図形] リボントブをクリックします。
- 5 [ぬい設定] グループで [面のぬい方] セレクターをクリックし、リストの [飾り模様ぬい] を選択します。
- 6 [ぬい設定] グループで [線のぬい方] セレクターをクリックし、リストの [チェーンステッチ] を選択します。
- 7 [糸色設定] タブをクリックし、ウィンドウを糸リストモードに切り替えます。
- 8 [線] を選択し、色リストの中の [ソライロ] をクリックします。



- 9 [ぬい方設定] タブをクリックします。
ウィンドウを詳細モードに切り替え、
以下の設定を指定します。

■ 線のぬい方

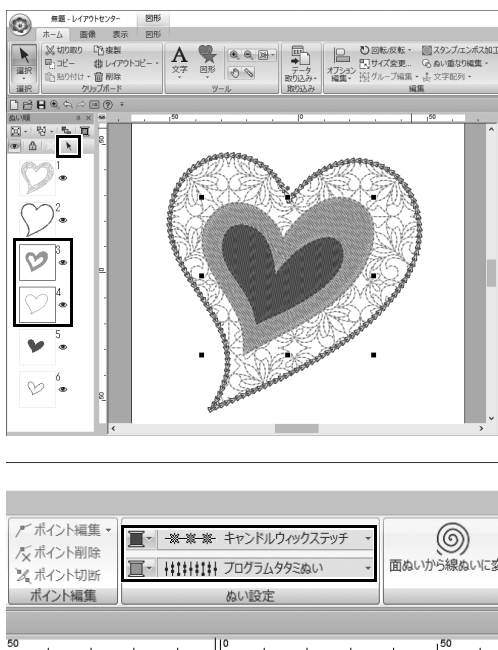
| | |
|-----------|-------|
| ぬいのタイプ | |
| 大きさ | 3.0mm |
| ぬいの回数 | 5 回 |
| チェーンの向き | |
| ぬい始終点のタイプ | 渡り |

■ 面のぬい方

| | |
|---------|--|
| 飾り模様ぬい | df_pat002 |
| パターンの高さ | 50.0mm |
| パターンの幅 | 50.0mm |
| 繋げてぬう | <input checked="" type="checkbox"/> (ON) |
| ぬい角度 | 0 度 |
| 走りピッチ | 2.0mm |
| ゆらぎ | 0% |

ステップ 3

プログラムタタミぬいを図形に適用する

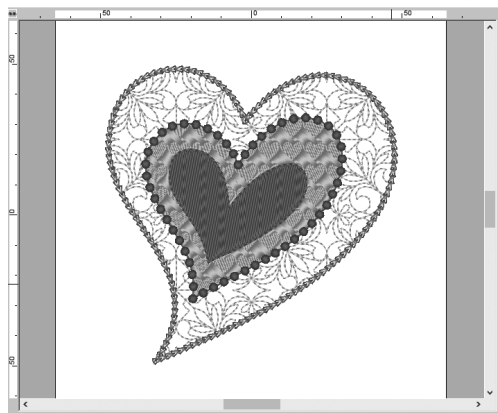
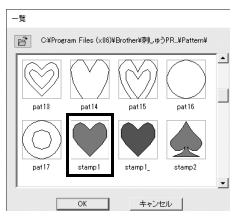


- 1 二番目に大きいハート模様（3 コマ目
と 4 コマ目）を [ぬい順] ウィンドウ
で選択します。

- 2 以下の通り、各図形の色とぬい方を設
定します。

| | |
|-------|-----------------------|
| 線のぬい方 | キャンドル ウィック ステッチ |
| 線の糸色 | アオムラサキ |
| 面のぬい方 | プログラム タタミぬい |

応用してみましょう ⑤ ハート模様 – 図形の輪郭ごとにぬい目を変える –



3 [ぬい方設定] タブをクリックし、以下の設定を指定します。


■ 線のぬい方

| | |
|-----------|-------|
| 糸密度 | 普通 |
| 大きさ | 3.0mm |
| 間隔 | 1.0mm |
| ぬい始終点のタイプ | 渡り |

■ 面のぬい方

| | |
|--------|---|
| 下打ち |  、標準 |
| 糸密度 | 4.5 本/mm |
| ぬい角度 | 手動(直線)、135度 |
| 内部走り経路 |  |
| 縮み補正 | 0.0mm |

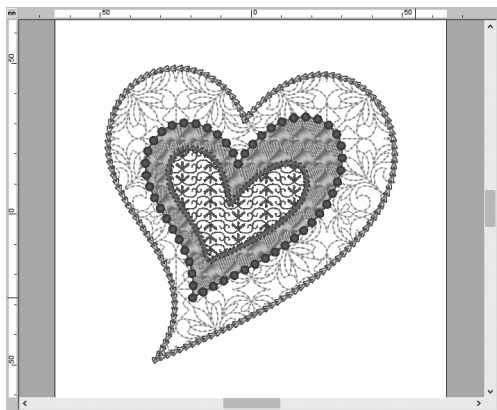
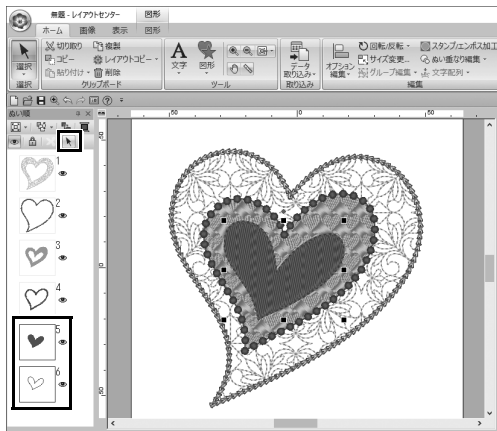
プログラムタタミ

 をクリックして、[一覧] ダイアログボックスで任意のパターンを選択し、[OK] をクリックします。この例では、[stamp1] を選択します。

| | |
|-----------|---|
| タタミぬいパターン | stamp1  |
| パターンの高さ | 7.5mm |
| パターンの幅 | 7.5mm |
| 角度 | 0度 |
| オフセット | 横、0% |

ステップ 4

モチーフぬいを図形に適用する



- 1 一番小さいハート模様(5コマ目と6コマ目)を[ぬい順]ウィンドウで選択します。

- 2 [図形] タブをクリックします。

| | |
|-------|---------|
| 線のぬい方 | ステムステッチ |
| 線の糸色 | ムラサキ |
| 面のぬい方 | モチーフぬい |

- 3 [ぬい方設定] タブをクリックし、以下の設定を指定します。

■ 線のぬい方

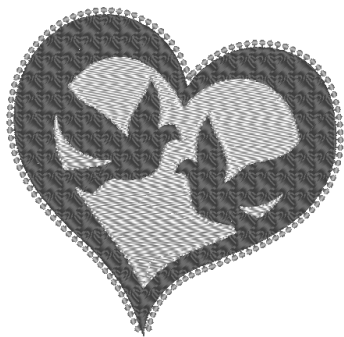
| | |
|-----------|---|
| 幅 | 2.0mm |
| 間隔 | 1.5mm |
| 角度 | 45 度 |
| ぬいのタイプ |  (3重ぬい) |
| ぬい始終点のタイプ | 渡り |

■ 面のぬい方

| | |
|----------|--|
| モチーフパターン | motif074  |
| モチーフ | パターン1のみ |
| モチーフの高さ | 10.0mm |
| モチーフの幅 | 9.5mm |
| アレンジ1 |  |
| アレンジ2 |  |
| オフセット横 | 0.0mm |
| オフセット縦 | 1.0mm |
| スペース横 | 0.0mm |
| スペース縦 | -6.0mm |

応用してみましょう ⑥

ハトとハート – ベクトル画像にグラデーションを付ける –



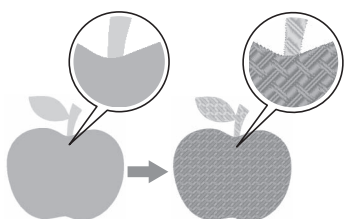
ステップ 1 ベクトル画像（SVG ファイル）を取り込む

ステップ 2 非表示のデータを表示する

ステップ 3 外側のハートの図形を飾る

ステップ 4 グラデーションを付ける

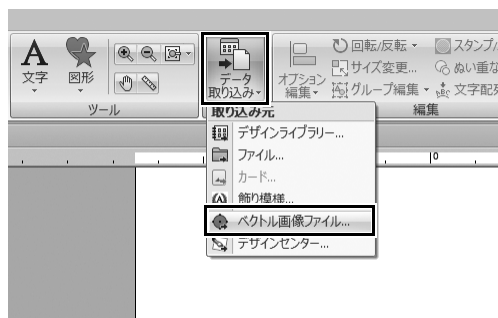
画像から刺しゅうデータを作しましょう



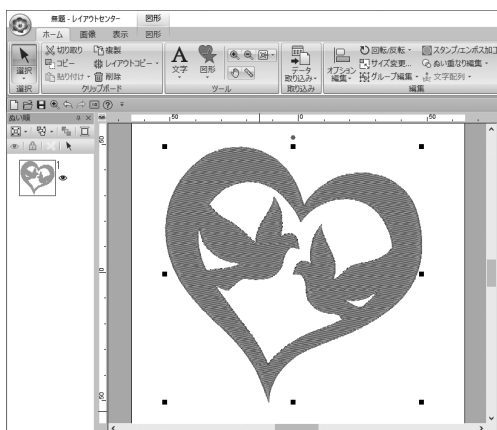
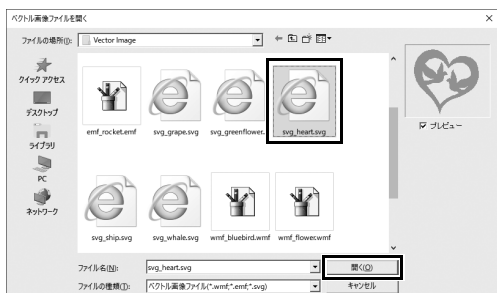
刺しゅうデータは、写真やイラストなどの画像から作成できます。WMF、EMF、および SVG 画像ファイルを刺しゅうデータに変換するには、[ベクトル画像ファイル変換] コマンドを使用します。また、いろいろな [ステッチウィザード] 機能を使用して、BMP、JPG、および PNG 画像ファイルから刺しゅうデータを作成することもできます。

ステップ 1

ベクトル画像（SVG ファイル）を取り込む



- 1 [ホーム] タブをクリックします。
- 2 [取り込み] グループの [データ 取り込み] をクリックし、メニューの [ベクトル画像ファイル] を選択します。
→ [ベクトル画像ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。

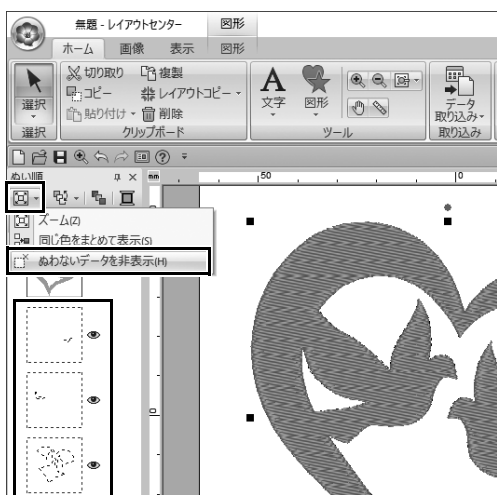



- 3** 取り込むファイルを選択し、**【開く】**をクリックします。
この例では、**【svg_heart.svg】**を取り込みます。

→ 画像が図形データとして**【デザインページ】**に表示されます。

ステップ2

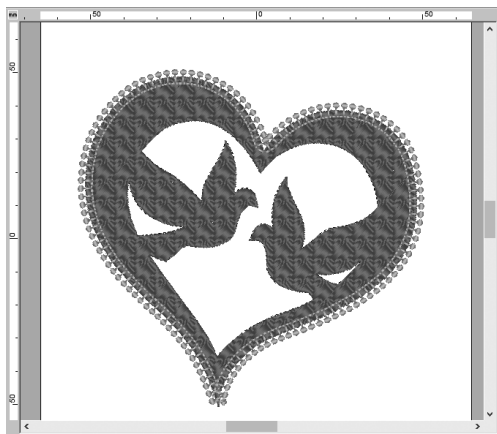
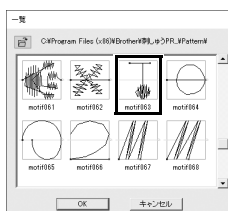
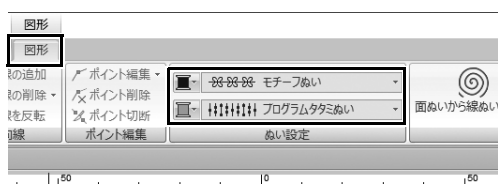
非表示のデータを表示する



- 1** **【ぬい順】** ウィンドウ上部のツールバーで  をクリックした後、メニューの**【ぬわなないデータを非表示】**をクリックします。
→ ぬわなない非表示のデータがウィンドウに表示されます。

ステップ 3

外側のハートの図形を飾る



- 1 ハートの図形の色が付いた範囲を選択し、[図形] タブをクリックします。
- 2 以下の通り、各図形の色とぬい方を指定します。

| | |
|-------|------------|
| 線のぬい方 | モチーフぬい |
| 線の糸色 | サーモンピンク |
| 面のぬい方 | プログラムタタミぬい |
| 面の糸色 | コイピンク |

- 3 [ぬい方設定] タブをクリックします。ウィンドウを詳細モードに切り替え、以下の設定を指定します。

■ 線のぬい方

| | |
|-----------|----------|
| モチーフパターン | motif063 |
| モチーフの高さ | 4.5mm |
| モチーフの幅 | 4.5mm |
| アレンジ 1 | |
| アレンジ 2 | |
| オフセット | 0.0mm |
| スペース | 0.0mm |
| 走りピッチ | 5.0mm |
| ぬい始終点のタイプ | 渡り |

■ 面のぬい方

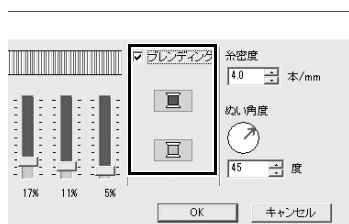
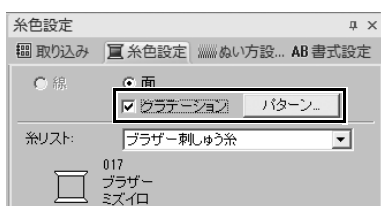
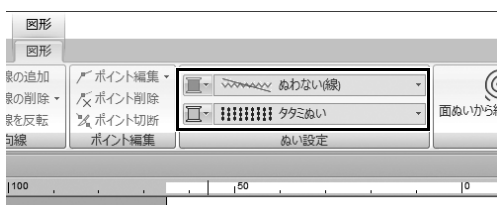
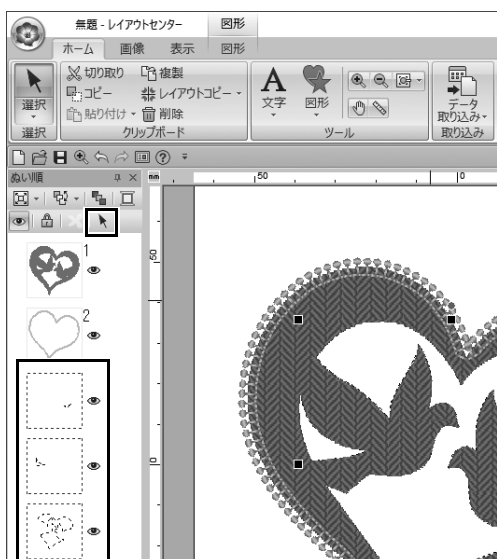
| | |
|--------|--------------|
| 下打ち | |
| 糸密度 | 4.8 本 /mm |
| ぬい角度 | 手動 (直線)、45 度 |
| 内部走り経路 | |
| 縮み補正 | 0.0mm |


プログラムタタミ

| | |
|---------|-------|
| パターン | pat13 |
| パターンの高さ | 6.0mm |
| パターンの幅 | 6.0mm |
| 角度 | 0 度 |
| オフセット | 横、0% |

ステップ 4

グラデーションを付ける




1 カースルを【ぬい順】ウィンドウに移動し、内部の模様をすべて囲うようにドラッグして選択した後、ウィンドウ上部の  をクリックします。

2 以下の通り、各図形の色とぬい方を指定します。

| | |
|-------|-------|
| 面のぬい方 | タタミぬい |
| 面の糸色 | ミズイロ |

3 【グラデーション】チェックボックスを選択し、【パターン】をクリックします。

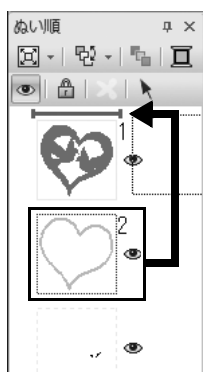
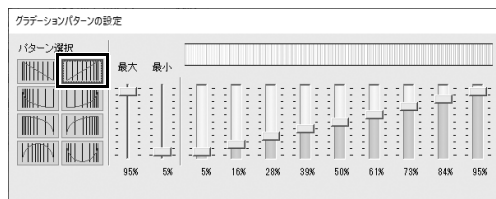
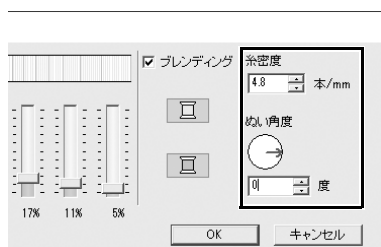
→ 【グラデーションパターンの設定】ダイアログボックスが表示されます。

4 ダイアログの右側の【ブレンディング】チェックボックスを選択し、 (上部) をクリックします。

→ 糸色リストが表示されます。

いろいろな刺しゅうデザインを作ってみよう


応用してみましょう ⑥ ハートとハートベクトル画像にグラデーションを付ける



- 5** 2色のグラデーションで使う色を選択し、[OK] をクリックします。
この例では、[シロ] を選択します。

- 6** [グラデーションパターンの設定] ダイアログボックスの右側の設定で、以下を指定します。

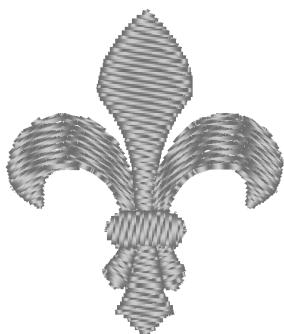
| | |
|------|----------|
| 糸密度 | 4.8 本/mm |
| ぬい角度 | 0 度 |

- 7** グラデーションパターンの  を選択し、[OK] をクリックします。

- 8** [ぬい順] ウィンドウで、2コマ目（ハートの図形の輪郭）を上（外側のハートの図形の上）にドラッグします。

応用してみましょう ⑦

シンボル – 分割した図形にぬい方向を指定する –



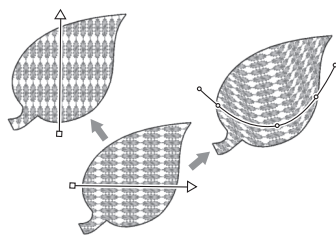
ステップ1 模様を分割する

ステップ2 ぬい方向を設定する

ステップ3 ぬい順を最適化する

ステップ4 模様の部分をグループ化する

ぬい方向を変えましょう



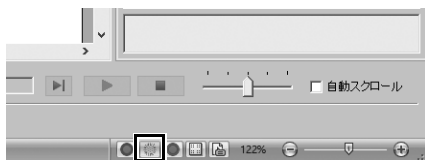
【図形】 ツールで閉じた面を作成すると、ぬい方向線（赤い矢印もしくは赤い曲線）が表示され、同一のぬい方向が面全体に適用されます。方向線は端点を動かして編集できたり、新しいぬい方向線を追加することもできます。


方向線は曲線に変更することもできます。曲線の形状は端点の上をドラッグすることで調整できます。

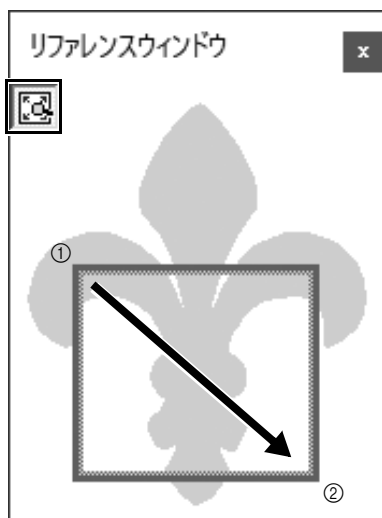
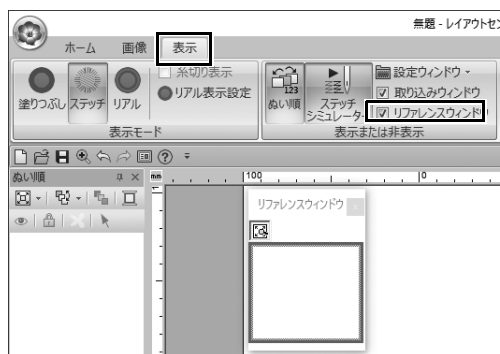
模様の形状に合わせていろいろな方向や曲線の形状を試し、最適なぬい方向を見つけましょう。

ステップ1

模様を分割する



- 1 画面右下の  をクリックして、[ステッチ表示] モードに切り替えます。



2 [表示] タブをクリックし、[表示または非表示] グループの [リファレンスウィンドウ] チェックボックスを選択します。


→ [リファレンスウィンドウ] が表示されます。

3 [取り込み] ウィンドウで、[取り込み元] セレクターから [図形データ] を選択し、[分類] セレクターから [エンブレム] を選択します。

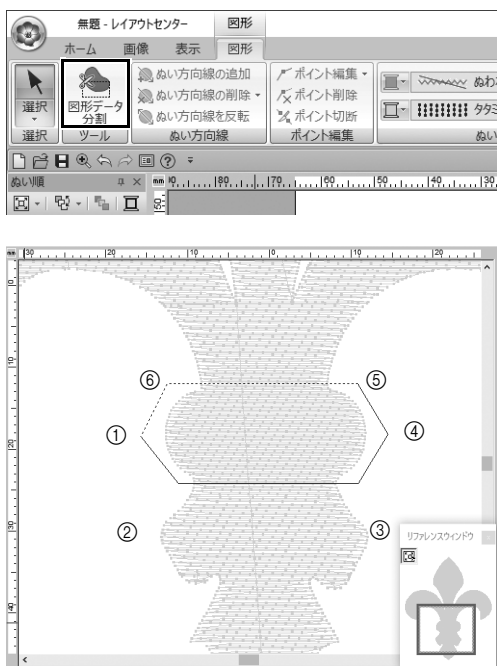
4 [OL_fleur_de_lys01.pes] を選択し、[デザインページ] にドラッグします。
→ 必要に応じて、模様を編集しやすいサイズに拡大または縮小します。

5 [ホーム] タブをクリックし、[選択] ツールを使用して模様を選択し、[図形] タブをクリックします。

6 [ぬい設定] グループで [線のぬい方] セレクターをクリックし、リストの [ぬわない (線)] をクリックします。
→ 輪郭が削除されます。

7 [リファレンスウィンドウ] の  をクリックします。

8 ウィンドウで、ズームしたい部分を表示範囲枠で囲うようにして、カーソルをドラッグします。
→ 選択した表示範囲が、[デザインページ] で拡大されます。



9 模様を選択し、[図形] タブの [ツール] グループで [図形データ分割] をクリックします。

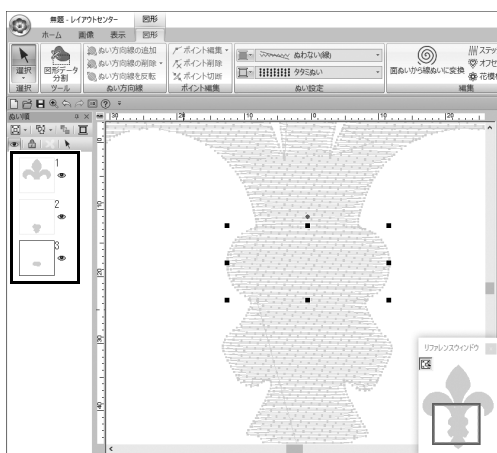
→ 分割を指定するモードになります。このモードでは、模様の一部を多角形で囲って分割できます。

10 [デザインページ] をクリックして、分割する模様の範囲を囲う多角形を作成します。

多角形は、最初にクリックした点を開始点、以降にクリックした点を頂点として表示されます。この例では、模様の中央部を多角形で囲って分割します。

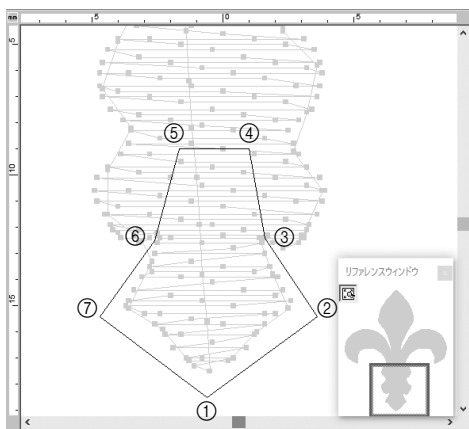
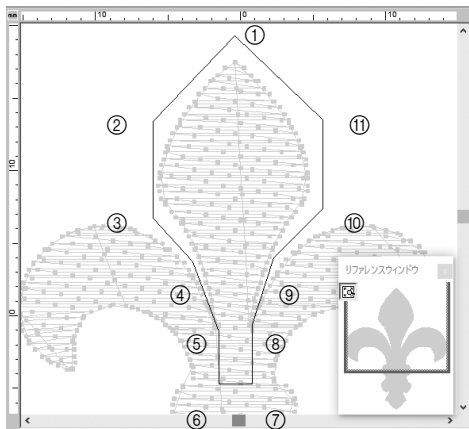


- 多角形に交差している線がある場合、模様の一部が分割できず、エラーメッセージが表示されます。
- クリックした点をキャンセルするには、右クリックします。
- 模様を拡大して表示すると、分割する範囲をより正確に選択できます。



11 多角形の最後の頂点 (⑥) をダブルクリックして、表示された多角形を分割する範囲として確定します。

→ 1 つの図形が 3 つのパーツに分割され、[ぬい順] ウィンドウに表示されます。

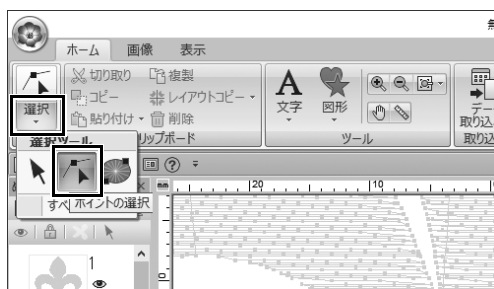


12 3つの模様のパーツから上部を選択した後、手順 **8** ～ **11** を参考にして中央部を分割します。

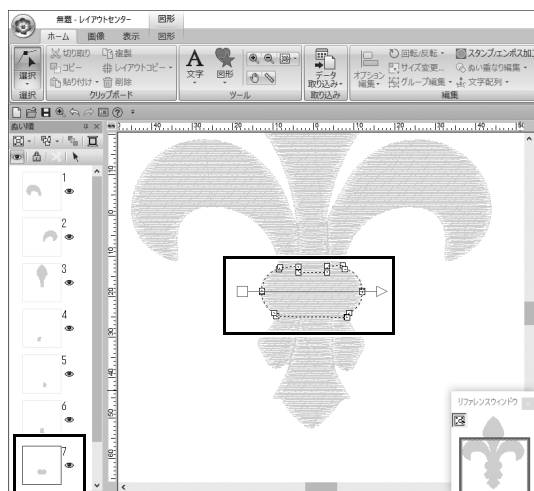
13 5つの模様のパーツから下部を選択した後、手順 **8** ～ **11** を参考にして中央部を分割します。

ステップ 2

ぬい方向を設定する

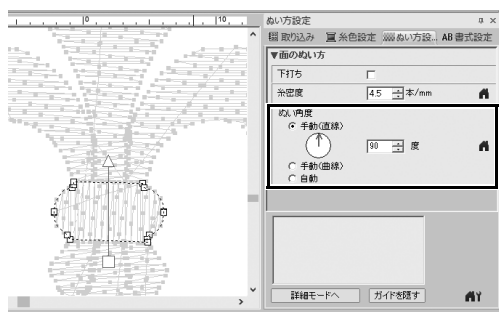


1 **【選択】** グループの **【選択】** をクリックし、**（ポイントの選択）** をクリックします。

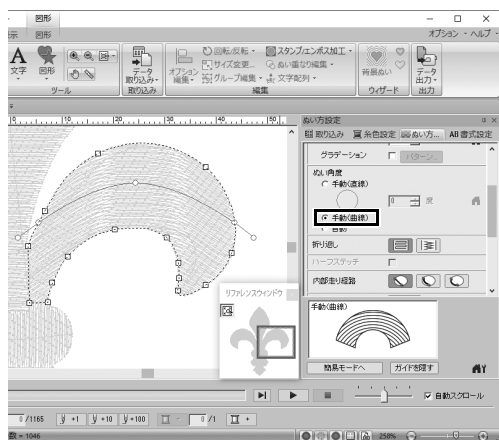


2 最初に分割した模様の中核部を選択します。

→ 選択した模様が図形編集モードで表示され、図形を形成する点とぬい方向線（矢印）が表示されます。



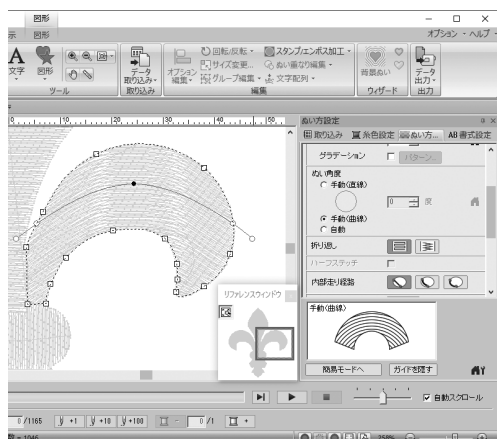
3 [ぬい方設定] タブをクリックします。[ぬい角度] の下の [手動 (直線)] を選択し、入力ボックスに「90」と入力して、ぬい角度を設定します。



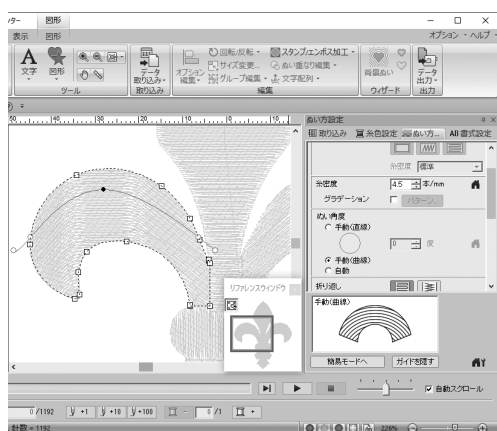
4 ➤ を使用して、模様の上右部分を選択します。

5 [ぬい方設定] タブをクリックします。[ぬい角度] の下の [手動 (曲線)] を選択します。

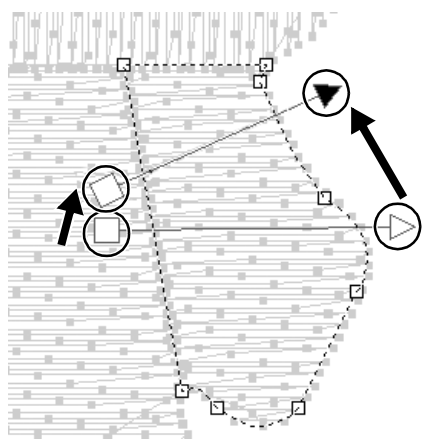
応用してみましょう ⑦ シンボル – 分割した図形にぬい方向を指定する –



- 6** 方向線（赤い曲線）の上の点をドラッグして、模様のパーツの右側の任意のぬい曲線を指定します。

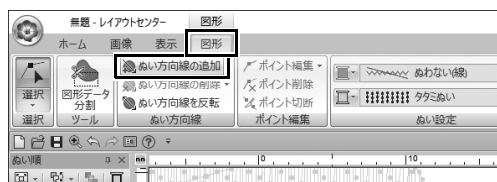


- 7** 手順 4～6 を参考にして、模様の左上のぬい方向を指定します。

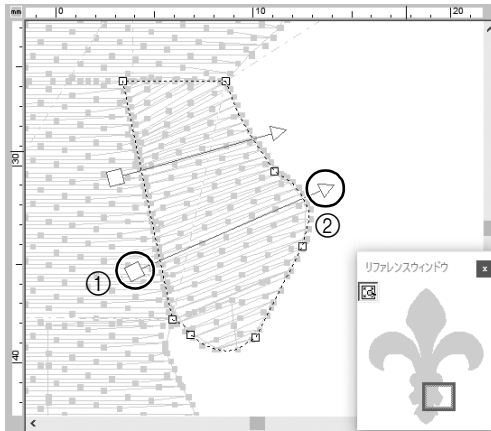


- 8** 矢印を使用して、模様の下右部分を選択します。

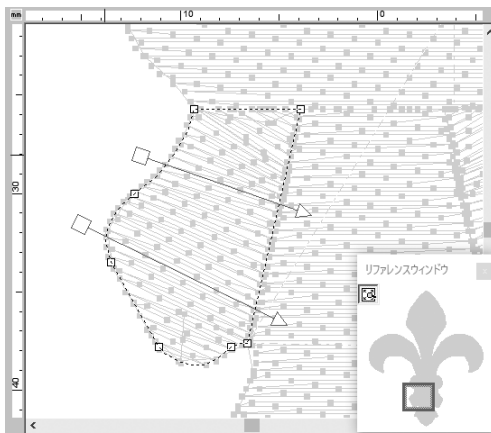
- 9** 方向線（矢印）の終端をドラッグして、ぬい方向を指定します。
ぬい方向は、ぬい方向線の終端から先端まで指定されます。



- 10** [図形] タブをクリックし、[ぬい方向線] グループの [ぬい方向線の追加] をクリックします。
→ ぬい方向を指定する方向線（矢印）を追加できます。



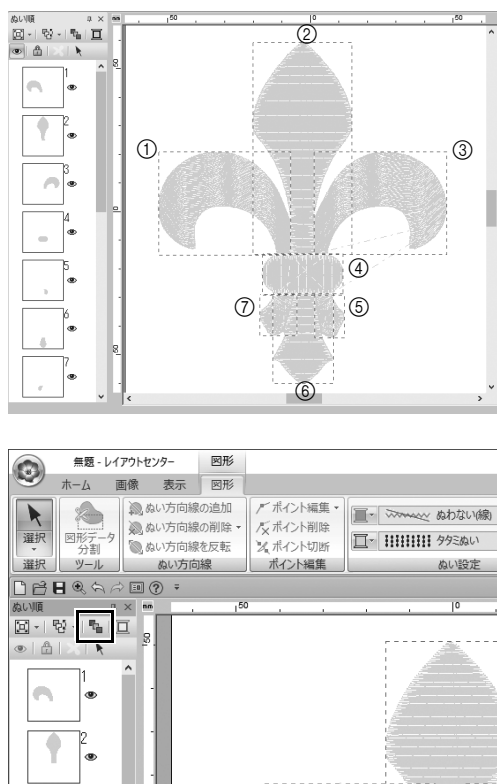
- 11** 最初の矢印の終点（赤い四角）①をクリックして、模様のパーツを横切るよう中央に向かってカーソルを移動し、右側②で再度クリックします。
→ 2本目の方向線がクリックした2つの点の間に表示されます。




- 12** 手順 8 ~ 11 を参考にして、模様の下へのぬい方向を指定します。

ステップ 3

ぬい順を最適化する



- 1 **【ぬい順】** ウィンドウで、コマを任意の位置にドラッグしてぬい順を変更します。
この例では、左図のように順序を変更します。
- 2 **【ぬい順】** ウィンドウで、すべての模様のパーツの周りを囲うようにしてカーソルをドラッグし、すべてのコマを選択します。
- 3 **【ぬい順】** ウィンドウ上部の  をクリックして、自動的にぬい順を最適化します。




【ステッチ表示】 モードの **【デザインページ】** で模様を表示してぬい目を確認するか、**【ステッチ シミュレーター】** でぬい目をプレビューして、最も効率的なぬい順を見つけます。

ステップ 4

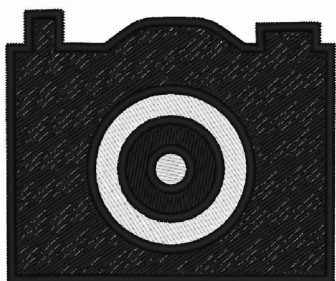
模様のパーツをグループ化する



- 1  を選択し、**【デザインページ】** で選択する模様全体の周りを囲うようにして、カーソルをドラッグします。
- 2 **【編集】** グループの **【グループ編集】** をクリックし、メニューの **【グループ化】** をクリックします。
複数の模様をグループ化すると、一度の操作で同時に拡大／縮小または回転できます。

応用してみましょう ⑧

アイコンデザイン – 図形を組み合わせてオリジナルデザインを作成する –

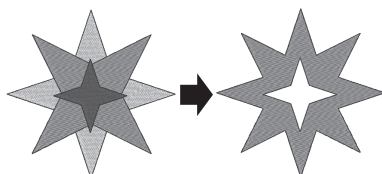


ステップ1 図形データを配置して輪郭を作成する

ステップ2 重なっている図形を結合する

ステップ3 重なっている図形のステッチの重複を防ぐ

重なっている複数の図形を並べる



複数の図形を使って、カスタムデザインを作成します。2つ以上の重なり合う図形を1つのデザインに組み合わせたり、重なっている面のステッチの重複を防いだりできます（つまり、重なっている面の一方がもう一方から削除されます）。

ステップ1

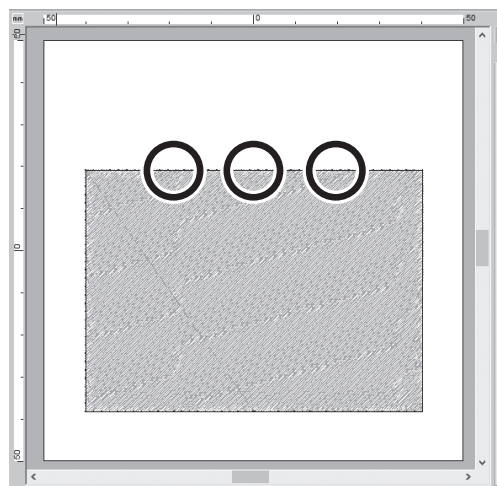
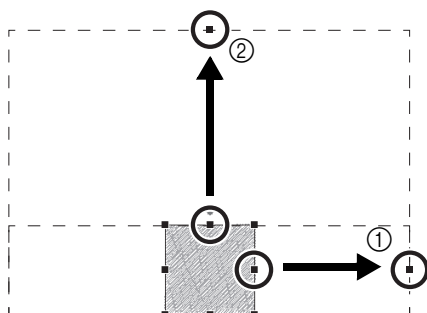
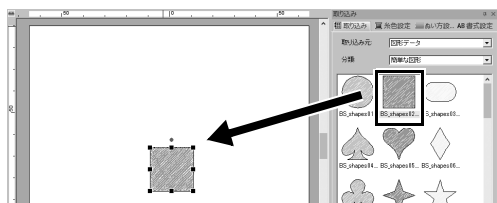
図形データを配置して輪郭を作成する



- 1 [取り込み] ウィンドウで、[取り込み元] セレクターから [図形データ] を選択し、[分類] セレクターから [簡単な図形] を選択します。


いろいろな刺しゅうデザインを作ってみよう

応用してみましょう ⑧ アイコンデザイン – 図形を組み合わせせてオリジナルデザインを作成する –

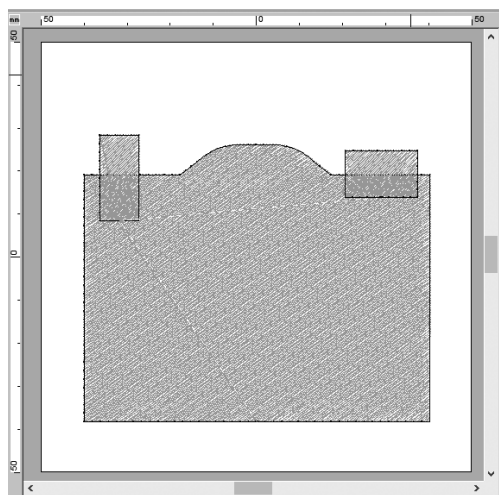
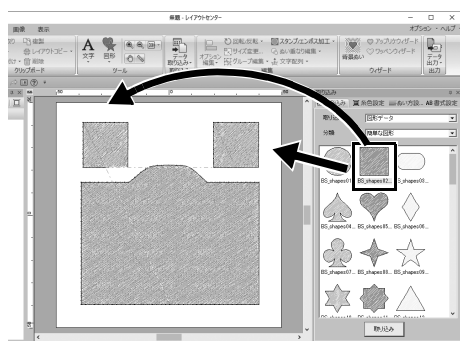
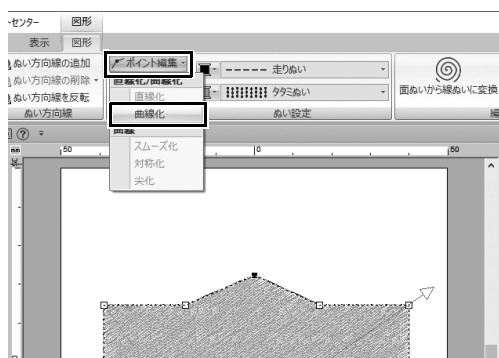
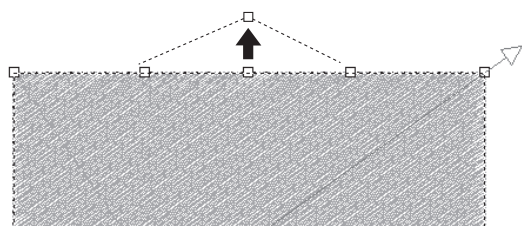


2 [BS_shapes02.pes] を選択し、[デザインページ] にドラッグします。
[ホーム] タブで [ツール] グループの [図形] をクリックし、図形を選択することもできます。

3 図のように図形を調整して、カメラの本体を描きます。
① < Shift > キーを押したまま、右側の中央にあるハンドルを右にドラッグして、図形を左右均等に拡大します。
② 高さを伸ばすには、上端の中央にあるハンドルを上ドラッグします。

4 [ホーム] タブで [選択] グループの [選択] をクリックして、 (ポイントの選択) をクリックします。

5 図のように長方形の上端の 3 つの場所をクリックして、点を追加します。



6 矢印を使って上端の中心にある点を選択し、< Shift > キーを押しながら、点をまっすぐにドラッグします。

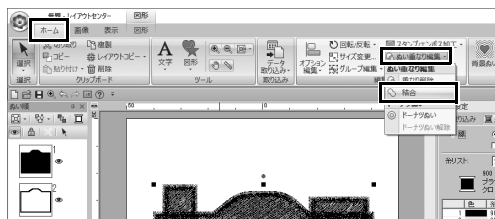
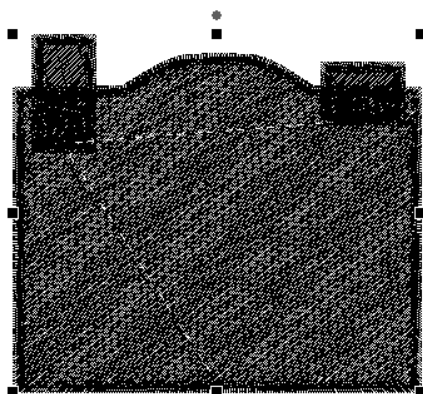
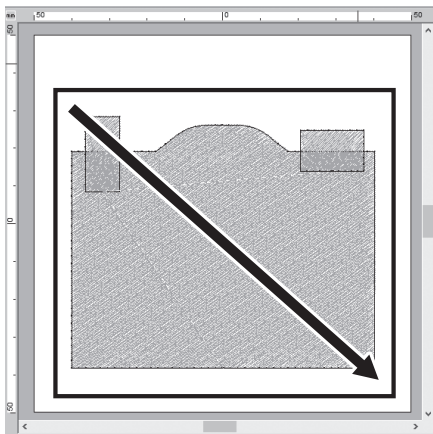
7 移動したポイントを選択した状態で、[図形] リボンタブにある [ポイント編集] グループの [ポイント編集] をクリックし、[直線化/曲線化] の下の [曲線化] を選択します。
→ 端点の左右にあるアウトラインセクションが曲がります。

8 [取り込み] ウィンドウを表示し、[デザインページ] に [BS_shapes02.pes] を2回ドラッグします。

9 模様のサイズや形、配置を調整します。

ステップ2

重なっている図形を結合する

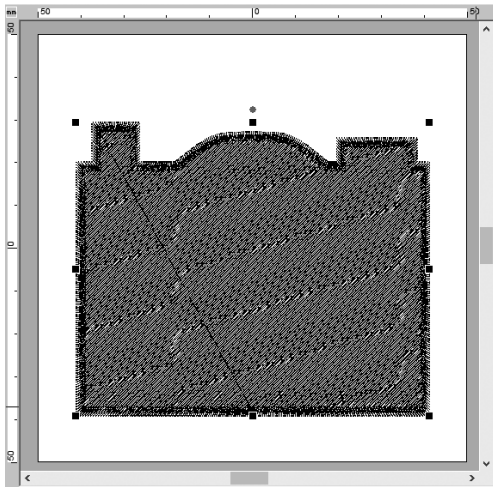


- 1 カーソルをドラッグして図形の周りをすべて囲み、図形を選択します。

- 2 ぬい方と色の設定で、以下を指定します。

| | |
|-------|-------|
| 線のぬい方 | サテンぬい |
| 面のぬい方 | タタミぬい |
| 線の糸色 | クロ |
| 面の糸色 | クロ |

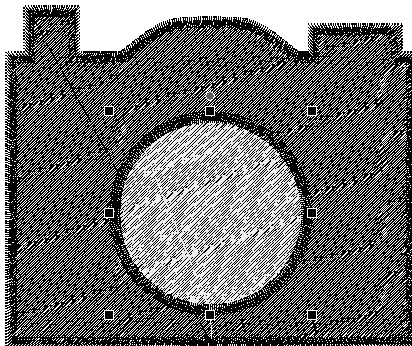
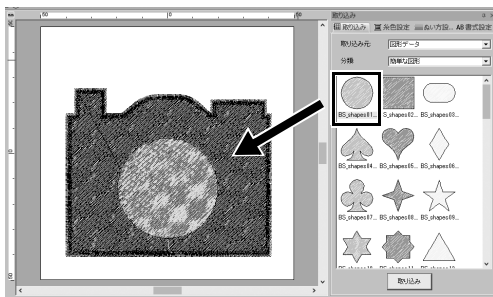
- 3 [ホーム]タブで[編集]グループの[ぬい重なり編集]をクリックして、[ぬい重なり編集]の下に[結合]を選択します。



→ すべての図形が1つに結合されます。

ステップ3

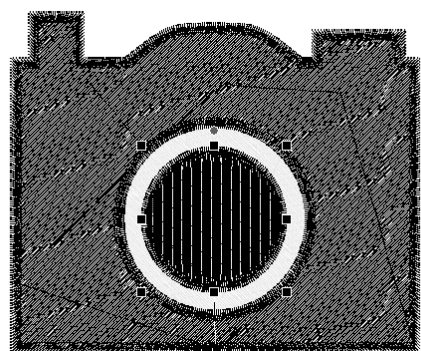
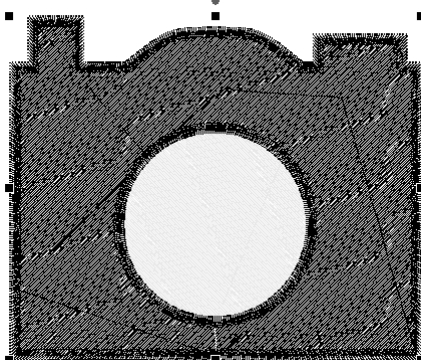
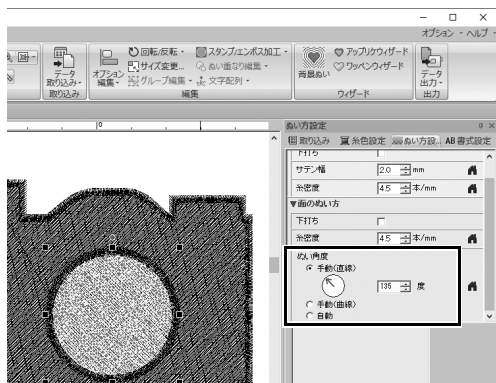
重なっている図形のステッチの重複を防ぐ



1 [取り込み] ウィンドウから
[BS_shapes01.pes] を取り込み、図
のようにサイズと位置を調整します。

2 ぬい方と円の色に以下の設定をしま
す。

| | |
|-------|-------|
| 線のぬい方 | サテンぬい |
| 面のぬい方 | タタミぬい |
| 線の糸色 | クロ |
| 面の糸色 | シロ |



3 [ぬい方設定] ウィンドウで、[ぬい角度] の下の [手動 (直線)] を「135 度」に設定します。

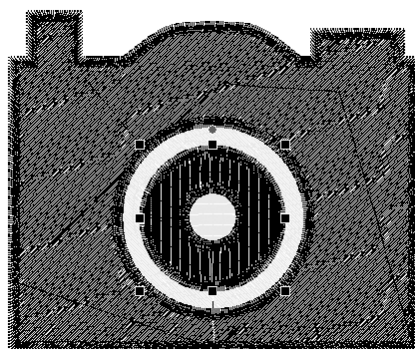
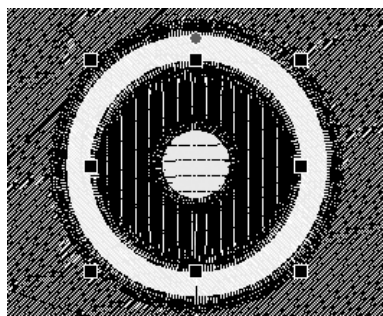
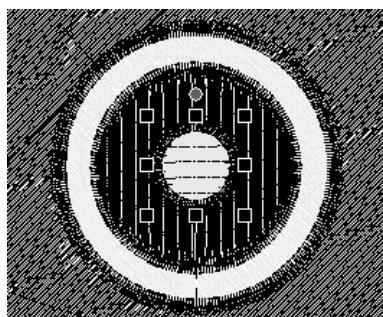
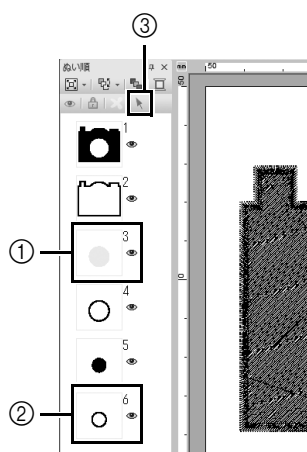
4 両方の図形を選択します。

5 [ホーム] タブで [編集] グループの [ぬい重なり編集] をクリックして、[ドーナツぬい] の下の [ドーナツぬい] を選択します。


→ 2 つの図形が重なっている面は 2 回ぬわれません (内側の円のみぬわれます) これをホールぬいといいます。

6 白い円の中心に [BS_shapes01.pes] を追加し、ぬい方や色、角度に以下の設定をします。

| | |
|-------|--------------|
| 線のぬい方 | サテンぬい |
| 面のぬい方 | タタミぬい |
| 線の糸色 | クロ |
| 面の糸色 | クロ |
| ぬい角度 | 手動 (直線)、90 度 |



- 7** [ぬい順] ウィンドウで、< Shift >キーを押し、3 コマ目 ① をクリックした後 6 コマ目 ② をクリックします。
→ 3、4、5、6 コマ目が選択されます。

- 8**  をクリックします。③
→ 2 つの円が選択されました。

- 9** 手順 **5** の通り、選択された 2 つの円にホールぬいを適用します。
- 10** 黒い円の中に小さい円を配置し、以下の設定をします。

| | |
|-------|-------------|
| 線のぬい方 | サテンぬい |
| 面のぬい方 | タタミぬい |
| 線の糸色 | クロ |
| 面の糸色 | シロ |
| ぬい角度 | 手動 (直線)、0 度 |

- 11** 手順 **7** と **8** を参考にして、一番内側の円とそのすぐ外側にある黒い円を選択します。

- 12** 手順 **5** を参考にして、選択された 2 つの円にホールぬいを適用します。

アフターサービス

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または下記の「お客様相談室（マシン119番）」へお問い合わせください。

お客様相談室（マシン119番）

本製品についての、使い方やアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談室（マシン119番）」までお問い合わせください。

〒467-8577 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

お客様相談室（マシン119番）TEL:0570-061-134

お問い合わせ窓口 <https://s.brother/crgka/>

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～12:00 13:00～17:00
（土曜日、日曜日、祝日、ブラザー販売株式会社の休日を除く）

- お客様相談室は、ブラザー販売株式会社が運営しています。
- ブラザー製品についてのご意見、ご要望は、お買い上げの販売店、または上記「お客様相談室（マシン119番）」にご連絡ください。
- 上記の電話番号、住所および受付時間は、都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

ホームページ

ブラザーのホームページでは、製品に関する様々な情報を掲載しております。

<http://www.brother.co.jp/>

ブラザーのサポートサイトでは、製品に関するサポート情報を掲載しております。

<http://s.brother/cppad/>



ブラザー工業株式会社

愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1 〒467-8561